

「第5回健康寿命をのばそう！アワード（母子保健分野）」

受賞取組の紹介

厚生労働大臣最優秀賞

特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン



～すべての子どもに
幸せな人生のスタートを～

家庭訪問型子育て支援
ホームスタート



「待つ支援」だけでなく、
1人1人のニーズに合った
「届ける支援」が
必要とされています！



ホームスタートを利用するひと



5

利用の背景

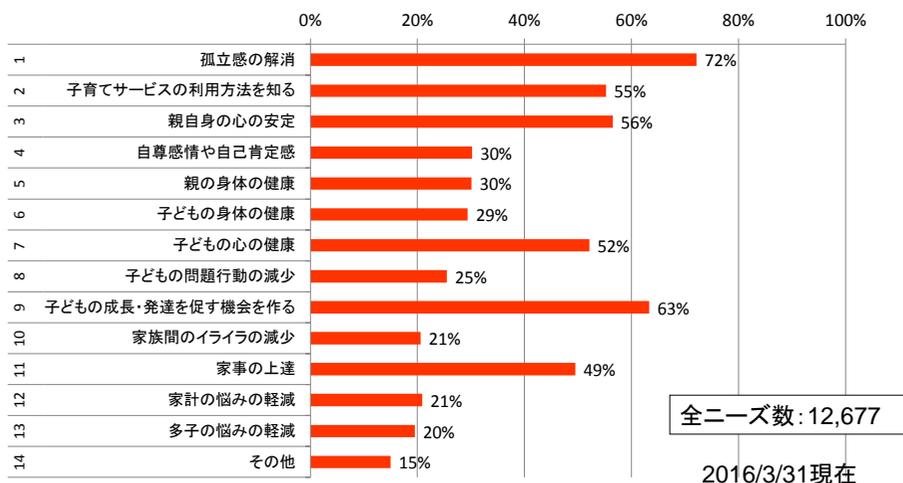
- 引っ越してきて親戚・友人・知人がおらず、気軽に相談できる人が身近にいない
- (引越しや育休で)地域のことがわからない
- 子どもが多い、又は、病気がちで外出は大変
- ひろばのように大勢の人がいるところは疲れる
- 初めての子どもで、子育てのことがまるでわからない
- 2人目ができたら状況が一変してストレスが倍増
- 話ができる人がいなくて気持ちが煮詰まっている
- 気持ちが沈みがちで家事も育児もやる気がおきない



(ホームスタートのニーズ)



ニーズ割合(各ニーズを感じている利用者の割合)



ホームスタートとは？



- 地域の子育て経験者が
- 週に1回2時間程度、定期的に家庭を訪問し
- 傾聴と協働する
ボランティア活動



ホームスタートの支援

3:21~6:40



ホームスタートの「ききめ」



- 親の精神的な強さや感情の安定
- 孤独感や孤立感の解消
- コミュニケーションや育児スキルの向上
- 育児の悩みの解消
- 親の自信の回復
- 子育ての楽しさを実感
- 地域とのつながり

90% ニーズ充足 ~ 自己評価

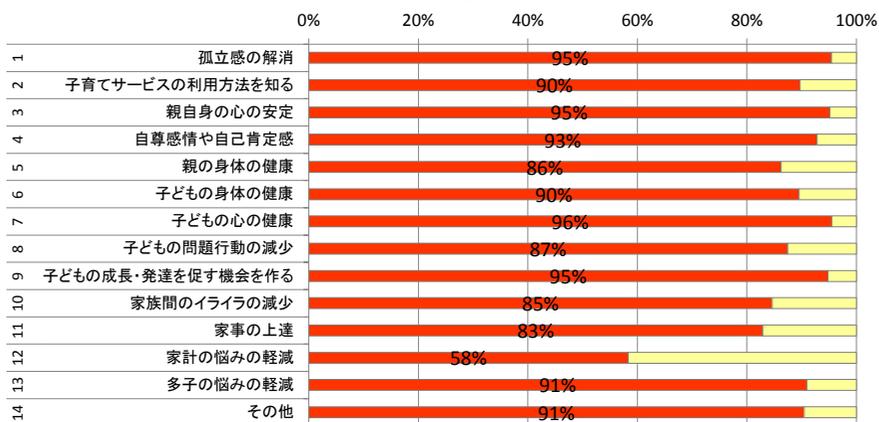


(ホームスタートの効果 利用者評価)



平均ニーズ改善率: 90%

ニーズ充足度



■ 充足及び一部充足 □ 変化なし

2016/3/31現在

どこが画期的なのか？



施策のすきま(Niche)に支援できる

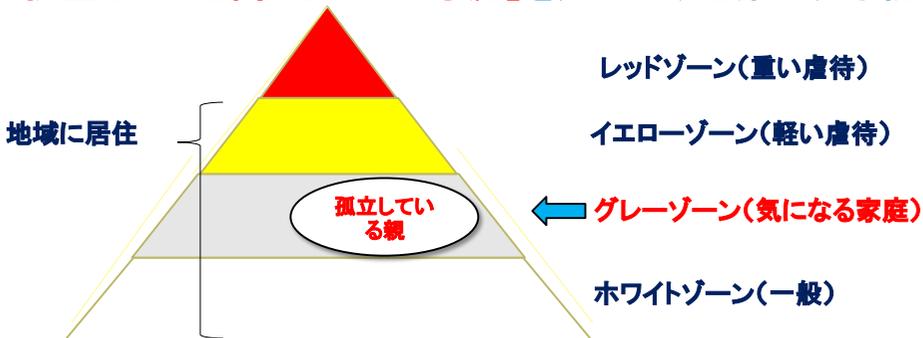
- 地域子育て支援拠点事業に
出てこない親・来れない親???がいるよね……!
- 乳児家庭全戸訪問事業で発見された
気になる家庭を発見しても継続したケアができない!!!
- 養育支援訪問事業で対応できない
気になる家庭(グレーゾーン家庭)には支援できない!!!
- ファミサポ(子育て援助活動支援事業)でケアできない
親の気持ちを十分に聞けない!お金を払えない家庭はどうする?

どこが画期的なのか？



すきま(Niche)にいる人とは

これまで手が届かなかった、
「孤立している高ストレスの家庭」を元気にする第一次予防



どこが画期的なのか？



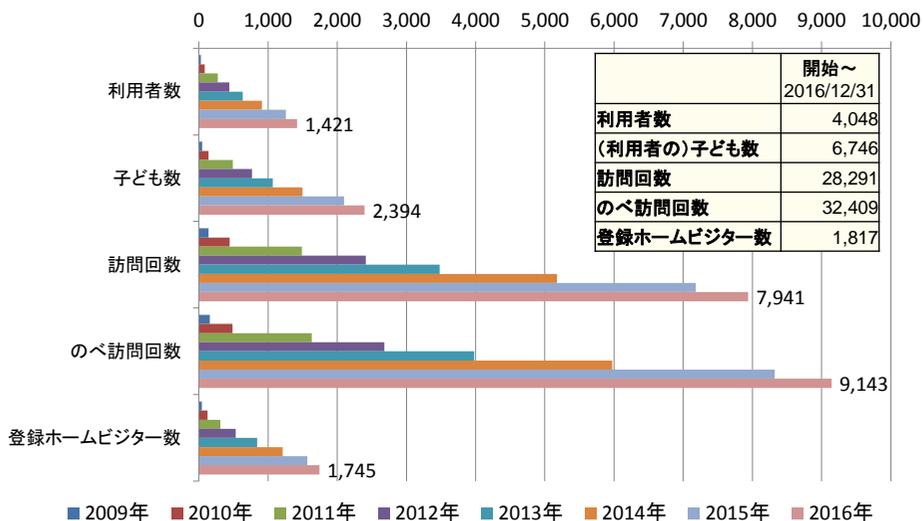
安心・安全で効果的な支援システム

- 1 活動の「質」を担保する 有給のオーガナイザー
- 2 活動の「質」を担保するニーズ把握 システム
 - ・ アセスメント・モニタリング・エバリュエーション
- 3 活動の「質」を担保する ボランティアへの支援
 - ・ ホームビジター養成講座
 - ・ 申し込みから終了までの様々な場面での支援

利用家庭や訪問回数など



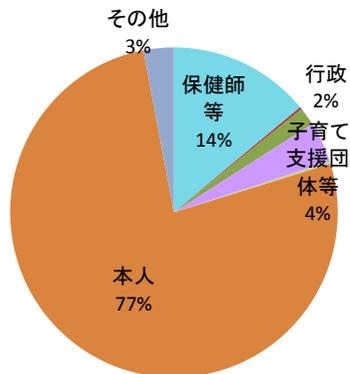
14



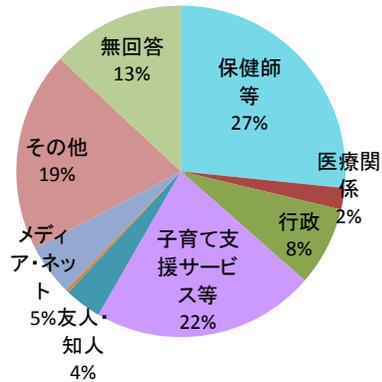
利用申し込みルート



申込ルート



情報入手先



2016/12/31現在

英国ではじまり世界22か国へ



ボランティアでしかできない訪問型子育て支援 の始まり

- マーガレット・ハリソン女史が、1973年にレスター (Leicester) で始める

‘専門職と地域の人たちが一緒にできる、地域に根差した親同士の支え合いの訪問支援が必要。’



- 「素人性」重視型
- 「当事者性」重視型 (ピアサポーター)
- ホームスタートワールドワイド(22か国)に広がる

日本での「ひろがり」



17

- ◆ 誕生年 2006年  Home-Start Japan®
HSIの認定、HSI事務局長来日講演会開催
- ◆ 07/08年 英国、オーストラリアのHS調査研究
日本版HSシステムの開発
- ◆ 08年 日本版HSシステムの試行(4ヶ所)
— 99%のニーズが改善
- ◆ 09年 日本版システムの完成、本格普及開始
- ◆ NPO法人化 2009年12月1日

2-3 日本での「ひろがり」



18

2007/8年 試行後、
2009年より本格稼働

2009年 13ヶ所
2010年 19ヶ所
2011年 29ヶ所
2012年 42ヶ所
2013年 58ヶ所
2014年 76ヶ所
2015年 84ヶ所
2016年 89ヶ所
(90地域スキーム)



<北海道・東北> 北海道函館市、青森県青森市、岩手県宮古市・矢巾町、
山形県山形市・新庄市・酒田市・長井市、宮城県仙台市泉区・青葉区・
名取市・栗原市、福島県会津若松市・いわき市・須賀川

二本松市・白河市・喜多方市・本宮市・会津坂下町・猪苗代町・会津美里町

<関東甲信> 群馬県高崎市・茨城県つくば市・那珂市、埼玉県川越市・
加須市・狭山市・羽生市・越谷市・戸田市・和光市・久喜市・八潮市・蓮田市・
吉川市・千葉県野田市・佐倉市、東京都新宿区・江東区・世田谷区(2)・
豊島区・葛飾区・立川市・三鷹市・町田市・小金井市・清瀬市・西東京市、

神奈川県横浜市、山梨県南アルプス市・笛吹市・富士吉田市、長野県長野市
<東海・北陸・近畿・四国> 静岡県伊東市・函南町、石川県加賀市・
金沢市・白山市、愛知県豊橋市、岐阜県大垣市、滋賀県彦根市・近江八幡市
大阪府東大阪市・高槻市・熊取町、香川県高松市、徳島県徳島市

<九州> 佐賀県佐賀市、熊本県熊本市南区・御船町・嘉島町、大分県
中津市・別府市・日田市・杵築市・竹田市・佐伯市・豊後大野市・豊後高田市・
宇佐市・臼杵市・日出町・玖珠町、宮崎県宮崎市・都城市、鹿児島県
鹿児島市・南さつま市・徳之島町



■ 全国のホームスタート活動実績

2017/1/31



- ◆利用家庭のニーズと効果
利用家庭のニーズ
1位は72%で「孤立感の解消」、96%の家庭で効果
- ◆利用家庭とホームビジター
利用者の7割が30代、半数が初めての子育て。
ホームビジターの8割は40代以降の子育ての先輩たち
- ◆利用申込までのルート
利用家庭はどうやってホームスタートを知る？
27%は保健師等から 22%は子育て支援サービス
- ◆ホームスタートの訪問活動
累計 4000家庭 26000回訪問、
ホームビジター1700名 の実績

※ここで示す数字は、全国で活動するHSスキーム(地域組織)から活動報告を収集し、全国の活動実績として集計したものです。

子育て世代の包括的支援の中で～事例

ホームスタートも一つの子育て支援
資源として位置づけ

わこう版ネウボラ 和光市HPより引用



産前からの支援も始まりました

- 産前期のホームスタート訪問型支援を開始
(2016～)
 - 傾聴、出産準備の協働、情報など
 - ～気持ちを支える役割を果たす
-
- 産前から支援につながっていると、たいへんな産後の早い時期からサポートにつながっていく傾向
産前からの切れ目のない支援の実現

すべての子どもに幸せな人生のスタートを
～利用者がホームビジターになる人材の循環も～
域の支えあい～子育て家庭への訪問支援ボランティア 

22



不思議と
お互いの気持ちが
あったかに♡
優しい気持ちが
ひろがると
イイね♡



「第5回健康寿命をのばそう！アワード（母子保健分野）」

受賞取組の紹介

厚生労働大臣優秀賞

日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会

第5回健康寿命をのばそう！アワード＜母子保健分野＞
厚生労働大臣優秀賞 団体部門 受賞

若者が思春期の若者を支える ピアカウンセリング活動の取り組み

日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会
代表 高村寿子

本会の設立の経緯と目的

- 健やか親子21(第一次)
課題1.思春期の保健対策の強化と健康教育の推進
- 平成14～15年:厚生労働科学研究
-ピアカウンセリング・ピアエデュケーションのマニュアル作成及び効果的普及に関する研究
- -性に関する思春期保健教育のためのマニュアルの開発と教材作成に関する研究
- ヘルスプロモーションの理念を踏まえた健康教育手法であるピアカウンセリング・ピアエデュケーションの実践と普及、研究を目的に、平成27年5月に設立

具体的な活動

1. 全国で開催される思春期ピアカウンセラー養成の養成プログラムの管理・定期的な評価と改定
2. 思春期ピアカウンセラー養成認定講師の継続育成と認定及びブラッシュアップ研修会の開催
3. 全国で開催されている思春期ピアカウンセラー養成講座へ認定講師の派遣
4. 地域でピア活動が機能的に実施するためのピア・コーディネーターの養成
5. ピア・カウンセリング/ピア・エデュケーションに関する研究

本会の特徴

1. 研究成果に基づき構築した人材育成研修プログラムを用いて、ピアカウンセラー・ピアコーディネーター・認定講師を養成する。
2. ピアコーディネーター、養成講師が連携して、思春期ピア・カウンセラーとその活動の質を担保し、ピア活動が継続/定着していくために構築したピアシステムを準拠していることが特徴である。

これまでの養成実績

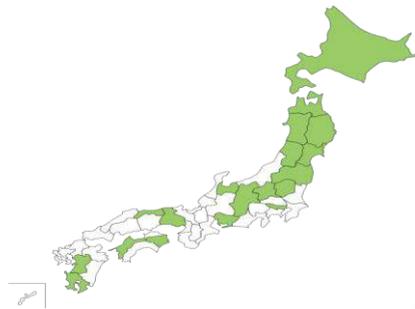
- 本会の養成プログラム及び認定講師により毎年300名余の思春期ピアカウンセラーが養成され、これまでに全国で27都道府県で養成された。
- 本会の結成から11年間に、
 - 60名の思春期ピアカウンセラー養成者が誕生し、
 - 思春期ピアカウンセラー養成講座を185回開催し、毎年300名余、計約3,000名余の思春期ピアカウンセラーを養成した。

活動内容

- 全国各地で
 - 地域の中学生、高校生、大学生を対象として、自己効力感や自尊感情を回復し、他者との人間関係づくりのためのコミュニケーション能力を高め、将来望んだ時に幸せな妊娠・出産ができるための人生設計の構築を目指して、望まない妊娠や性感染症予防だけでなく、危険薬物使用の予防、心の健康教育などの性=生の健康教育、相談活動を実施し、未来に向けた母子保健の向上に寄与している。
 - また、思春期の若者や彼らに寄り添う支援者向けの教材を刊行し、健やかな母子の健康増進活動に貢献している

平成28年度
ピアカウンセラー養成

北海道から鹿児島まで
全国21ヶ所
373名



ピアカウンセラー養成講座





アイスブレイク
(木とリス)

ピアカウンセリング:8つの誓約



セクシュアリティを学ぶ
(例:性周期:女性性)

みんなで
考えよう!!



中学校ピアエデュケーション



あなたの夢を支えてくれる大切な人へ送る言葉・・・

みんなにあなたの夢を話してみよう・・・



高校【共学】ピアエデュケーション

人生設計;ライフライン...



性感染症の予防は...

今、妊娠しないために
できること...



T県民協働フェスタ2015出展

平成27年11月29日(日)10am-15pm

若者の若者による若者のための未来づくりプロジェクト
ピアリングinとちぎ

あなたも若者期ピアカウンセラーとして活動してみませんか?

ピアリングの活動
ピアリングとは、ピアカウンセラーがピアサポートを行う活動です。ピアサポートとは、ピアカウンセラーがピアサポートを行う活動です。

活動方法
ピアリング活動は、ピアカウンセラーがピアサポートを行う活動です。ピアサポートとは、ピアカウンセラーがピアサポートを行う活動です。

活動内容
ピアリング活動は、ピアカウンセラーがピアサポートを行う活動です。ピアサポートとは、ピアカウンセラーがピアサポートを行う活動です。

薬物乱用防止キャンペーン

平成28年6月25日(土)13-16pm

2015/06/25

2016/06/25

さき
まな
最終的に
自分の大切な
人生を
後悔しない
ために
一生懸命に
頑張ろう

HIV/AIDS予防啓発活動



東日本被災地復興支援ピア活動

テーマ：Canvas ～自分だけの絵を～

過去・現在・未来の自分について改めて見つめ、

一人一人かけがえのない大切な存在であることを知ってもらいたい。



自分を大切に思うことと同時に、人生の中で出会う人を同じように大切に思えるようになってほしい。



自分の周りには自分を支えてくれる人やものがあることに気付いてほしい。
支えてくれている人やものがどんなに大切か、再確認してもらいたい



セクシュアリティ(性)についての知識や自己決定力が乏しいと感じたので、
正しい知識の提供とネゴシエイト(交渉術)をトレーニングし、自分と同様に
相手の将来の大切に付き合っていくことの重要性を伝えたい。



グループ・ピアカウンセリング



聞いてくれる？ 私のライフライン…

どうかな？ 無理しないで…



実は私、これからこんなことしたいんだ…



えっ、私の今、一番大切なもの……、何だろう…

全国の思春期ピアカウンセラーの交流 2年に1回の全国大会の開催



復興に向けての ピア活動を語り合う



第7回 平成29年9月16-17日 鳥取県にて開催

若者政策提言

第1回ジャパンユースフォーラム



若者4つの宣言

テーマ:LGBT

—LGBTの理解度が低い
学校・地域・家庭の3本柱

テーマ:若者の自殺

—若者に広い世界を

• テーマ:児童虐待

—虐待を受ける子どもたちを繋ぐ

• テーマ:若者の人工妊娠中絶

—若者の人工妊娠中絶

今後の課題・展望

- これまでは、思春期の「望まない妊娠」「性感染症」などの性に関連した内容に焦点を当て活動してきた。
- 現在、地域の中学校、高校からは、本手法を用いた「危険ドラッグ」「不登校」「自殺」「SNS」などをテーマとした健康教育の要望が多数寄せられている。
- これまでの経験や調査研究結果から、本手法は予防教育だけでなく若者が自身を見つめ、自身の将来を考える機会となることも明らかになっている。
- 今後は活動テーマを広げて活動を実施していく予定である。また、ピアカウンセラーとして活動してきた若者が、将来ピア・コーディネーターや認定講師として活躍できるよう支援し、本会とピア活動の更なる展開を図る。

若者が思春期の若者を支えるピアカウンセリング活動の試み・・・日本ピア研究会

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局の発表

「最近の母子保健行政の動き」

最近の母子保健行政の動き

平成29年3月2日

厚生労働省 雇用均等・児童家庭局 母子保健課長

かみのた まさひろ
神ノ田 昌博

- 1 政府全体の動き
- 2 健やか親子21
- 3 子育て世代包括支援センター

子ども・子育て支援新制度がスタート(平成27年4月)

- 自公民3党合意を踏まえ、子ども・子育て関連3法が成立(平成24年8月)。幼児教育・保育・地域の子ども・子育て支援を総合的に推進。
- 消費税の引き上げにより確保する0.7兆円程度を含め、追加の恒久財源を確保し、すべての子ども・子育て家庭を対象に、幼児教育、保育、地域の子ども・子育て支援の質・量の拡充を図る。
- 新制度は平成27年4月に本格施行。市町村が、地方版子ども・子育て会議の意見を聴きながら、子ども・子育て支援事業計画を策定し、実施。

アベノミクス 新・三本の矢

新・第一の矢
希望を生み出す
強い経済

新・第一の矢の的
GDP600兆円

新・第二の矢
夢をつむぐ
子育て支援

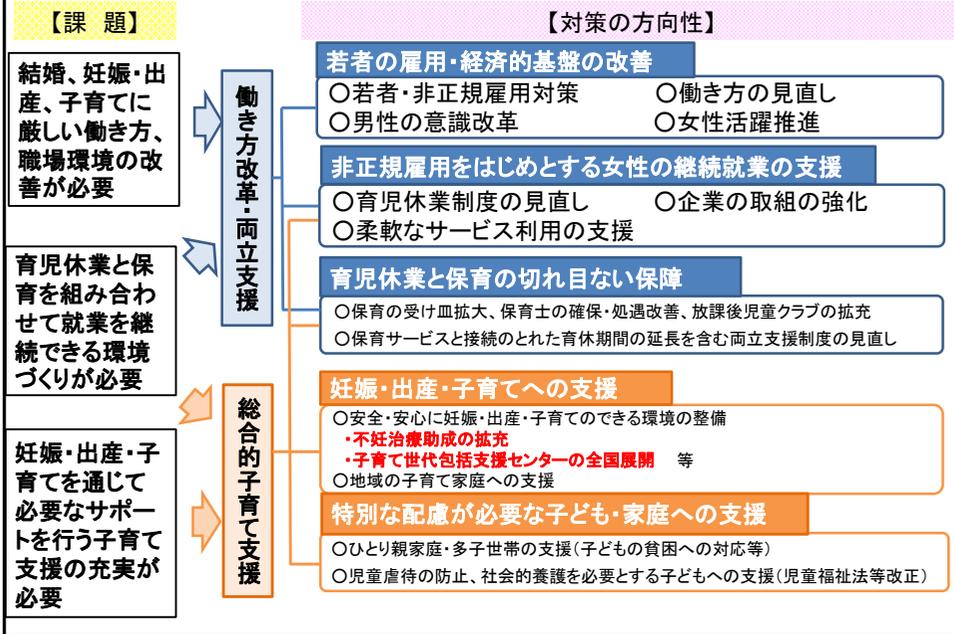
新・第二の矢の的
希望出生率1.8

新・第三の矢
安心につながる
社会保障

新・第三の矢の的
介護離職ゼロ

「ニッポン一億総活躍プラン」(平成28年6月2日 閣議決定)
新たな第二の矢は、「夢をつむぐ子育て支援」である。一億総活躍の最も根源的な課題は、人口減少問題に立ち向かうこと。一人でも多くの若者たちの、結婚や出産の希望を叶える。これが「希望出生率1.8」の目標であり、あくまで一人ひとりの希望であって、結婚したくない人、産みたくない人にまで、国が推奨しようというわけではない。

第二の矢 夢をつむぐ子育て支援



- 1 政府全体の動き
- 2 健やか親子21
- 3 子育て世代包括支援センター

「健やか親子21(第1次)」(H13～26年)の最終評価について

全体の目標達成状況等の評価 ～74項目のうち、**約8割が改善～**

69指標(74項目)について、策定時の数値と直近値とを比較して評価した結果は、下表のとおり。**60項目(81.1%)が改善した**一方で、「**変わらない**」は**8項目(10.8%)**、「**悪くなっている**」は**2項目(2.7%)**であった。

評価区分(策定時*の数値と直近値とを比較)		該当項目数(割合)
改善した	A 目標を達成した	20項目(27.0%)
	B 目標に達していないが改善した	40項目(54.1%)
		} 約80%
	C 変わらない	8項目(10.8%)
	D 悪くなっている	2項目(2.7%)
	E 評価できない	4項目(5.4%)

※中間評価時に設定された指標については、中間評価時の値との比較

「健やか親子21(第1次)」で改善しなかった指標

変わらない

思春期外来 1,374か所 → 1,350か所

産婦人科医師数 12,420人 → 12,369人

休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合

(1歳6月)86.6% → 87.0%, (3歳)88.8% → 88.2%

児童虐待による死亡数 44人 → 51人 → 45人 → 32人

子育てに自信が持てない母親の割合

(3,4月)19.0% → 19.3%, (1歳6月)25.5% → 24.8%, (3歳)29.9% → 28.0%

ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合

(3,4月)77.4% → 79.7%, (1歳6月)69.0% → 68.5%, (3歳)58.3% → 60.3%

育児について相談相手のいる母親の割合

(3,4月)89.3% → 97.6%, (1歳6月)98.9% → 95.9%, (3歳)98.7% → 95.4%

子どもの心の専門的な診療ができる医師がいる児童相談所の割合

(常勤)13.4% → 13.6%, (兼任・嘱託・非常勤等)67.1% → 70.2%

**心の問題が
改善していない!**

悪くなっている

十代の自殺率(人口10万対) (10～14歳)1.1 → 1.3, (15～19歳)6.4 → 8.5

低出生体重児 (1500g未満)0.7% → 0.8%, (2500g未満)8.6% → 9.6%

健やか親子21(第2次)

すべての子どもが健やかに育つ社会

子育て・健康支援

(重点課題①)

育てにくさを感じる
親に寄り添う支援

(重点課題②)

妊娠期からの
児童虐待防止対策

相談相手
予防接種
不妊
少子化
健康診査
産後うつ
低出生体重児

性
身体活動
歯科
心の健康
食育
喫煙飲酒
肥満やせ

(基盤課題A)

切れ目ない妊産婦・乳幼児
への保健対策

(基盤課題B)

学童期・思春期から
成人期に向けた保健対策

(基盤課題C)

子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

「健やかな親子」って何？

「毒親」と「アダルトチルドレン」

毒親(どくおや、英:toxic parents)とは、過干渉などによる児童虐待で**一種の毒のような影響を子供に与える親**のこと。元々は、アメリカの精神医学者、スーザン・フォワードが著した『毒になる親(原題:Toxic Parents)』から生まれた俗語である。(by Wikipedia)



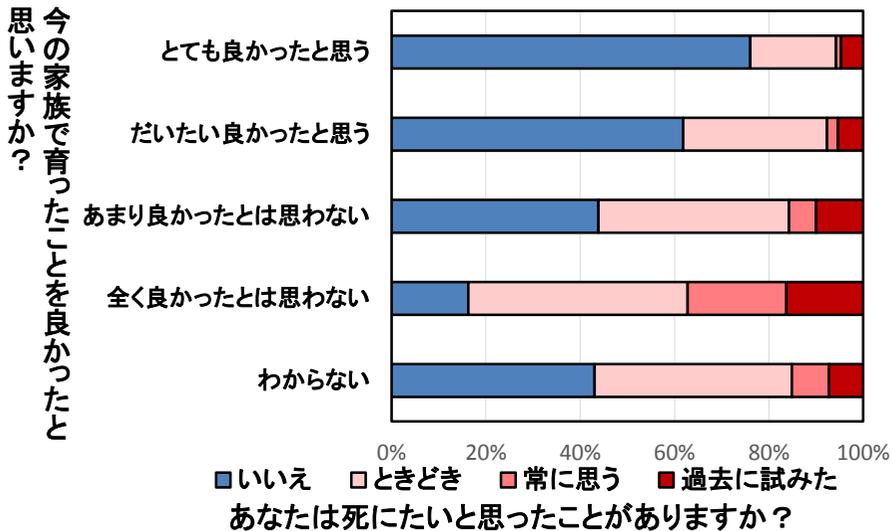
「毒になる親」で紹介されているケース

義務を果たさない親、コントロールばかりする親、残酷な言葉で傷つける親、暴力を振るう親、義務を果たさない親 等

アダルトチルドレン(Adult Children)とは、「機能不全家庭で育ったことにより、成人してもなお内心的なトラウマを持つ」という考え方、現象、または人のことを指す。(by Wikipedia)

心の問題には、家庭・家族の在り方が大きく関与

思春期に関する意識調査 (高校生 N=4,200)



出典：健やか親子21(第2次)推進協議会による調査研究

米国保健福祉省のレポート①

「成功している家族の識別法」 その特徴と評価指標の概要

研究者や政策立案者、マスメディアは、家族の問題点ばかりに注目し、健康的な家族には注意を払ってこなかった。

健康な家族の秘訣を理解することは、臨床医やカウンセラーが家族の支援プログラムを立案する上で有効と考えられる。また、家庭生活を改善したいと考える人達にとっても有効である。

→ ハイリスクアプローチだけの片輪ではなく、ハイリスクアプローチとポピュレーションアプローチを車の両輪として取り組むことが重要。



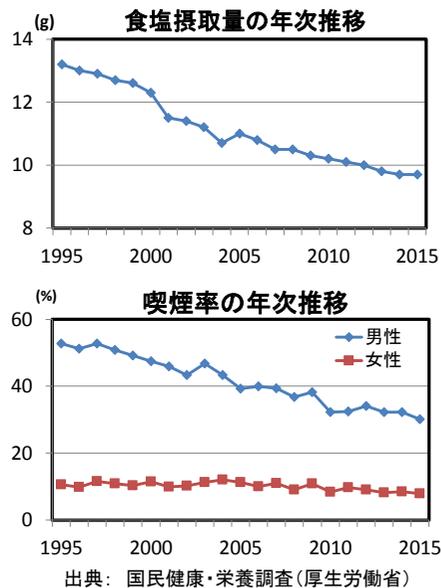
U.S. Department of Health and Human Services
Assistant Secretary for Planning and Evaluation

IDENTIFYING SUCCESSFUL FAMILIES: AN OVERVIEW OF CONSTRUCTS AND SELECTED MEASURES

May 1990

「ポピュレーションアプローチ」と「ハイリスクアプローチ」

- 「食塩摂取量」に関する普及啓発の対象は、高血圧患者だけで良いか？
- 「喫煙が及ぼす健康影響」に関する普及啓発の対象は、喫煙者だけで良いか？
- 「健やかな親子」に関する普及啓発の対象は、虐待予備軍だけで良いか？



米国保健福祉省のレポート②

communication	コミュニケーション：健全な家族のコミュニケーションは、明快であり、隠し事がなく、頻度が多い。
encouragement of individuals	励まし：健全な家族は、家族の協力的な環境の下で、メンバーが自律性を獲得。
expressing appreciation	感謝の表現：健全な家族は、単に愛情を得るためではなく、家族のためにポジティブな表現を伝えている。
commitment to family	家族への関与：健全な家族は、家族の危機に際して、メンバーが、犠牲を払ってでも、家族の幸福を維持するための行動をする。
religious orientation	宗教的な志向：健全な家族は、メンバーが共有する道徳的価値観に基づき導かれている。
ability to adapt	適応する能力：健全な家族は、ストレスのかかる事態に適応する能力がある。
social connectedness	社会的なつながり：健全な家族は孤立していない。幅広い社会とのつながりを持っている。
clear roles	明確な役割：健全な家族は、メンバーが家族内での責任・役割を認識している。
time together	共に過ごす時間：健全な家族は、家族で共に過ごす時間が、長さだけでなく質も充実している。

欧米人から見た日本の育児文化①

「彼らは子供を**注意深くまた柔和に養育する**。たとえ終夜喧しく泣いたり叫んだりしても、**打擲(ちょうちゃく)することはほとんど、あるいは決して無い**。」

「日本大王国志」(1645年)

著者：フランソワ・カロン(1600-1673年)

(オランダに亡命したフランスのユグノー教徒。日本に20年以上滞在し、オランダ商館長も務めた。)

欧米人から見た日本の育児文化②

「注目すべきことに、この国ではどこでも**子供をむち打つことはほとんどない**。子供に対する禁止や不平の言葉は滅多に聞かれないし、家庭でも船でも子供を打つ、叩く、殴るといったことはほとんどなかった。まったく嘆かわしいことに、**もっと教養があつて洗練されているはずの民族に、そうした行為がよく見られる。**」

「江戸参府随行記」

著者：C・P・ツェンペリー（1743-1828年）

（スウェーデンの医学者・植物学者。1775年

8月から1776年12月まで日本に滞在。）

欧米人から見た日本の育児文化③

「この国の**子供達は親切に取扱われる**ばかりでなく、他のいづれの国の**子供達よりも多くの自由を持ち、その自由を濫用することはより少なく、・・・**」

「日本の子供が受ける恩恵と特典とから考えると、彼等は如何にも**甘やかされて増長して**了（しま）いそうであるが、而（しか）も**世界中で両親を敬愛し老年者を尊敬すること日本の子供に如（し）くものはない。**」

「日本その日その日」（1917年）

著者：エドワード・S・モース（1838-1925年）

（米国の動物学者。東京帝国大学の初代動物学教授も務めた。）

「長幼の序」

「長幼の序」とは・・・

年長者と年少者との間にある秩序。

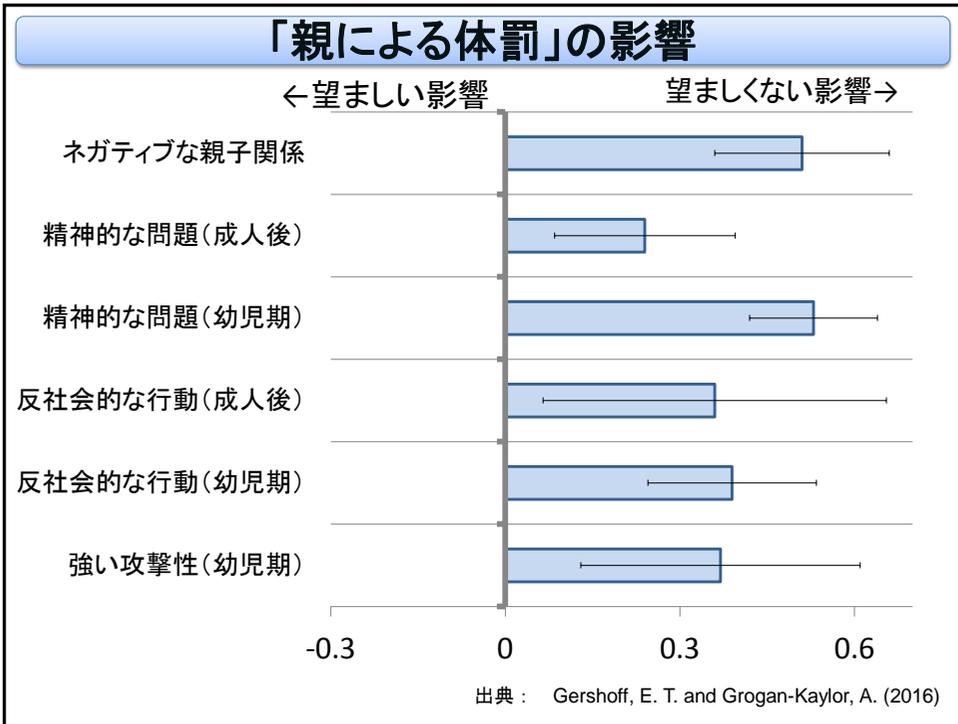
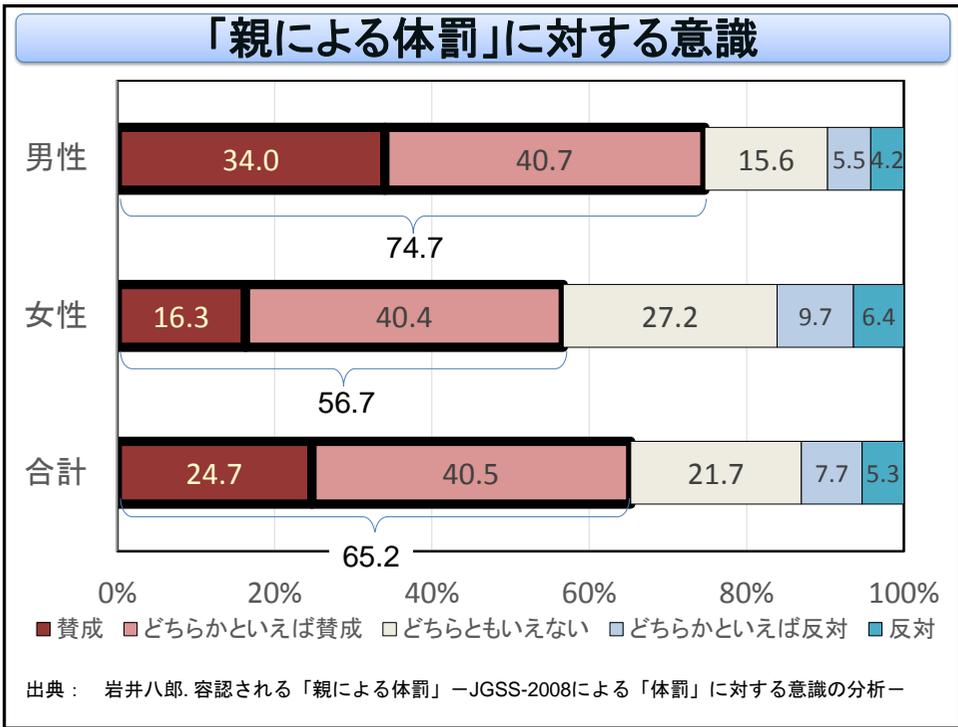
年少者は年長者を敬い、年長者は
年少者を慈しむという在り方。

→ 現状は、年少者に年長者を敬うことを強いるばかりで、年長者が年少者を慈しむことを忘れていないか？

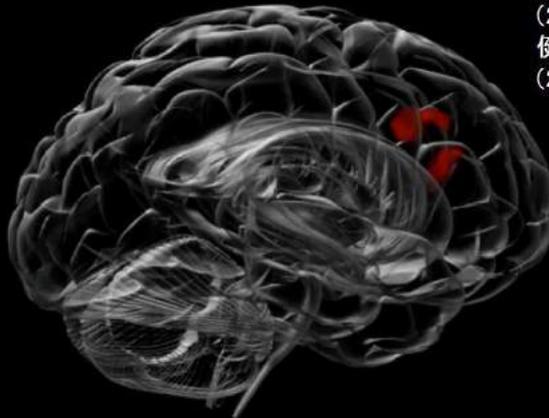
子供に対する体罰

民法第822条 **親権を行う者は、第820条の規定による監護及び教育に必要な範囲内でその子を懲戒することができる。**

学校教育法第11条 **校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、児童、生徒及び学生に懲戒を加えることができる。ただし、体罰を加えることはできない。**



強い体罰は子どもの脳へ大きく影響する

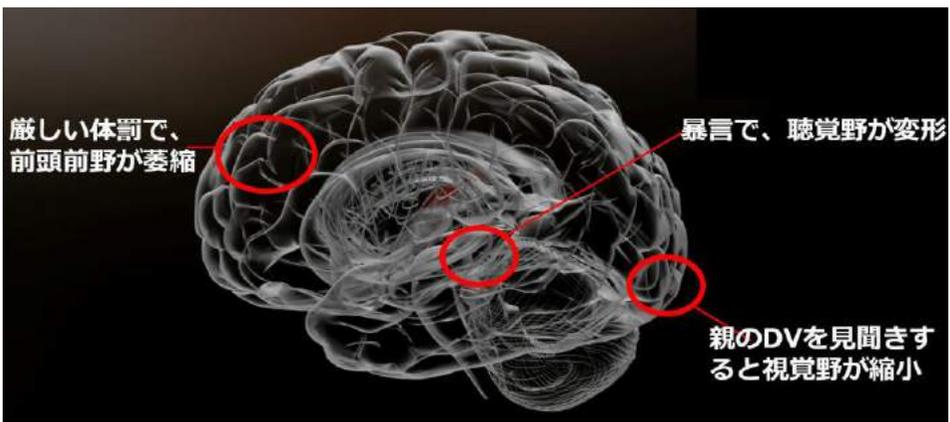


被体罰者 n= 23
(21.7 ± 2.2 yrs)
健常者 n= 22
(20.1 ± 1.8 yrs)

内側前頭皮質(10野) の容積減少-19.1 % (NeuroImage, 2009)

提供： 福井大学 友田明美教授

辛い体験記憶により傷つく脳



子ども虐待 = 子育て困難

提供： 福井大学 友田明美教授

スウェーデンは体罰を廃止①

1958年 学校での体罰を禁止

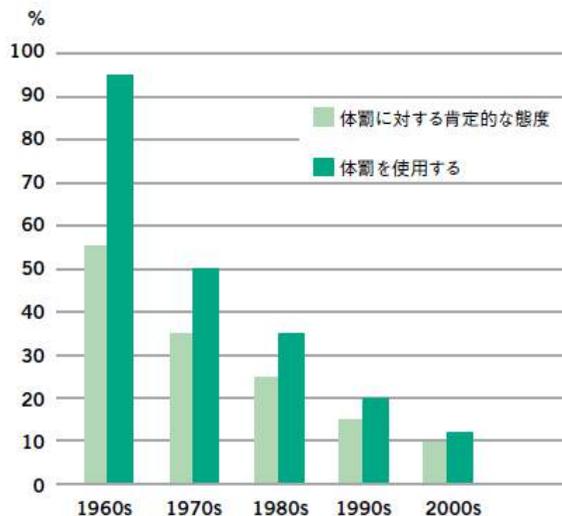
1966年 親子法から「親が子どもを叩く権利」を削除

1979年 親子法により「子どもに対する体罰」を禁止

「子どもは世話と、安全と、質のよいしつけを享受する権利を有する。子どもはその**人格と個性を尊重**しながら扱われなければならない、**体罰にも、その他いかなる屈辱的な取扱いにも、遭わされてはならない**」

出典： 子どもに対する暴力のない社会をめざして ～ 体罰を廃止したスウェーデン30年のあゆみ

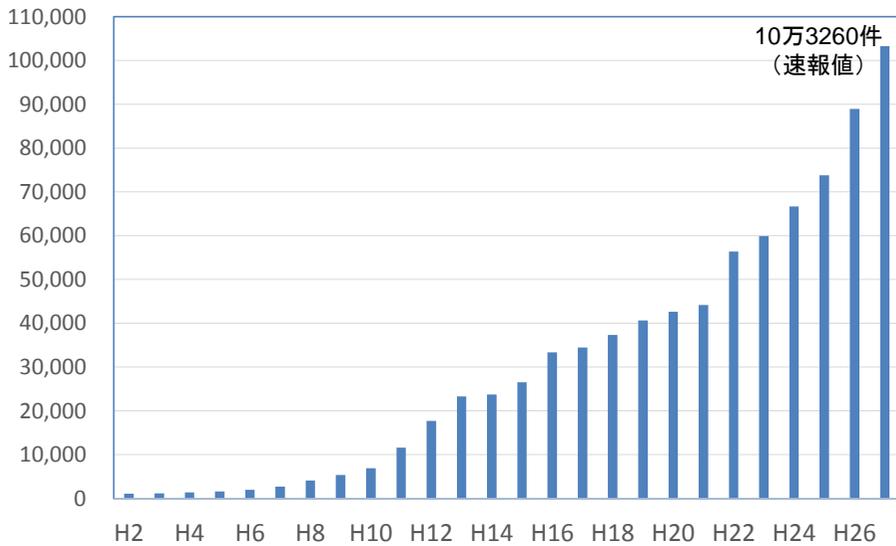
スウェーデンは体罰を廃止②



出典： Våld mot barn 2006–2007, スウェーデン児童福祉基金およびカールスタット大学

出典： 子どもに対する暴力のない社会をめざして ～ 体罰を廃止したスウェーデン30年のあゆみ

児童虐待相談対応件数の推移



出典：児童相談所での児童虐待相談対応件数（厚生労働省）

児童福祉法等の一部を改正する法律案に対する附帯決議(H.28.5.26)

政府は、本法の施行に当たり、次の事項について適切な措置を講ずるべきである。

一 （略）

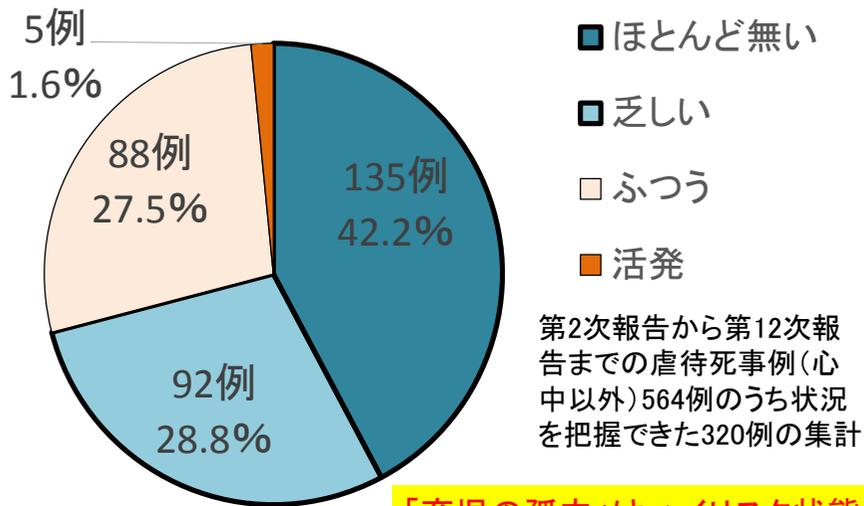
二、児童虐待を防止し子どもの健全な育成を図るため、子どもに対する有形力の行使は、子どもの精神あるいは発達に様々な悪影響を及ぼし得るため基本的には不適切であることを周知徹底するなど、**体罰によらない子育てを啓発すること**。また、今日の家族を取り巻く状況の把握に努めるとともに、国際社会における議論の動向等を踏まえ**親権を行う者の懲戒権の行使の在り方について検討すること**。

三～十 （略）

米国保健福祉省のレポート(再)

communication	コミュニケーション: 健全な家族のコミュニケーションは、明快であり、隠し事がなく、頻度が多い。
encouragement of individuals	励まし: 健全な家族は、家族の協力的な環境の下で、メンバーが自律性を獲得。
expressing appreciation	感謝の表現: 健全な家族は、単に愛情を得るためではなく、家族のためにポジティブな表現を伝えている。
commitment to family	家族への関与: 健全な家族は、家族の危機に際して、メンバーが、犠牲を払ってでも、家族の幸福を維持するための行動をする。
religious orientation	宗教的な志向: 健全な家族は、メンバーが共有する道徳的価値観に基づき導かれている。
ability to adapt	適応する能力: 健全な家族は、ストレスのかかる事態に適応する能力がある。
social connectedness	社会的なつながり: 健全な家族は孤立していない。幅広い社会とのつながりを持っている。
clear roles	明確な役割: 健全な家族は、メンバーが家族内での責任・役割を認識している。
time together	共に過ごす時間: 健全な家族は、家族で共に過ごす時間が、長さだけでなく質も充実している。

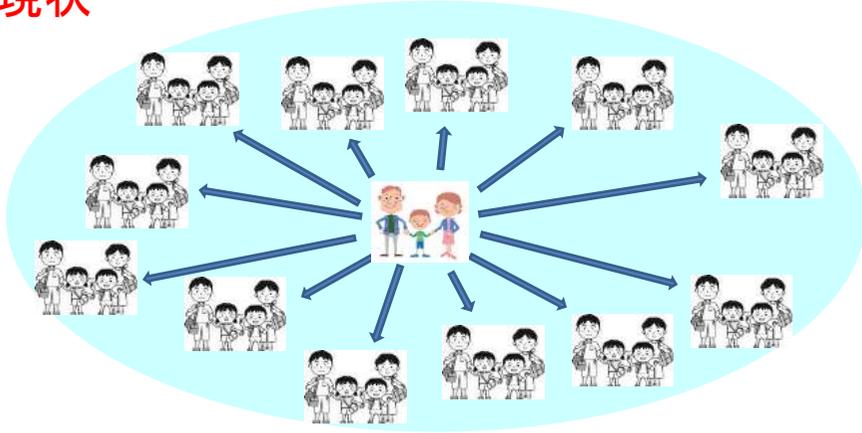
虐待家庭における地域社会との接触状況



出典: 社会保障審議会児童部会児童虐待等要保護事例の検証に関する専門委員会

地域づくりのパラダイム転換①

現状

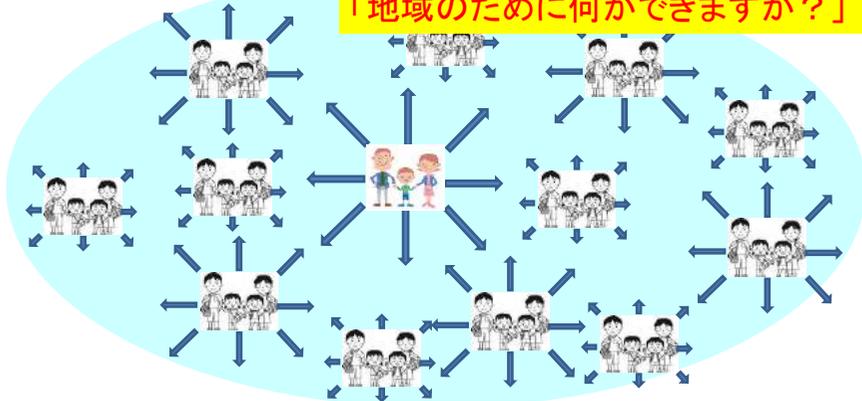


一部の熱心なボランティアによる地域づくり
「支え手側」と「受け手側」が分離

地域づくりのパラダイム転換②

目指すべき姿

「何がしてほしいですか？」ではなく、
「地域のために何ができますか？」



外部に開かれた「健康な家族」が「健康な地域」をつくる
あらゆる住民が役割を持ち、支え合う

ニッポン一億総活躍プラン(H28.6.2 閣議決定)

(4) 地域共生社会の実現

子供・高齢者・障害者など**全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現する。**このため、**支え手側と受け手側に分かれるのではなく、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みを構築する。**

我が事・丸ごと地域共生社会実現本部(H28.7.15設置)

本部長： 厚生労働大臣

「他人事」になりがちな地域づくりを地域住民が「我が事」のこととして主体的に取り組んでいただく仕組みを作っていくとともに、市町村においては、地域づくりの取組の支援と、公的な福祉サービスへのつなぎを含めた「丸ごと」の総合相談支援の体制整備を進めていく必要がある。

- 1 政府全体の動き
- 2 健やか親子21
- 3 子育て世代包括支援センター

子育て世代包括支援センターの経緯

- 平成26年度 「妊娠・出産包括支援モデル事業」を29市町村において実施
- 平成26年12月27日 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」閣議決定
「子育て世代包括支援センター」を、緊急的取組として50か所、2015年度中までに150か所整備し、おおむね5年後までに地域の実情等を踏まえながら全国展開を目指していく。
- 平成27年3月20日 「少子化社会対策大綱」閣議決定
産休中の負担の軽減や産後ケアの充実を始め、「子育て世代包括支援センター」の整備などにより、切れ目のない支援体制を構築していく。
- 平成28年5月27日 「児童福祉法等の一部を改正する法律案」成立
母子保健法に基づく「母子健康包括支援センター」は、平成29年4月1日施行予定
- 平成28年6月2日 「ニッポン一億総活躍プラン」閣議決定
子育て中の保護者の約4割が悩みや不安を抱えており、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施する子育て世代包括支援センターについて、児童福祉法等改正により市町村での設置の努力義務等を法定化し、平成32年度末（2020年度末）までの全国展開を目指す。

子育て世代包括支援センターの全国展開

- 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援のために、子育て世代包括支援センターに保健師等を配置して、「母子保健サービス」と「子育て支援サービス」を一体的に提供できるよう、きめ細かな相談支援等を行う。
- 母子保健法を改正し子育て世代包括支援センターを法定化(平成29年4月1日施行)(法律上は「母子健康包括支援センター」)。
- 実施市町村数:296市区町村(720か所)(平成28年4月1日現在) ➢ おおむね平成32年度末までに全国展開を目指す。



子育て世代包括支援センターの役割

包括的なサービス(「母子保健サービス」、「子育て支援サービス」の両方を含む。)を、妊娠期から子育て期にわたり、切れ目なく提供するためのマネジメントを行う。

- ①妊産婦等の状況の継続的把握
- ②妊娠・出産・育児に関する相談に応じ、必要な情報提供・助言
- ③保健、医療、福祉、教育の関係機関との連絡調整
- ④支援プランの策定

子育て世代包括支援センターのイメージ

○既存の体制

- ・関係機関は多いが、個別の対応となっている。
- ・必要な支援が、必ずしも切れ目なく提供できていない。

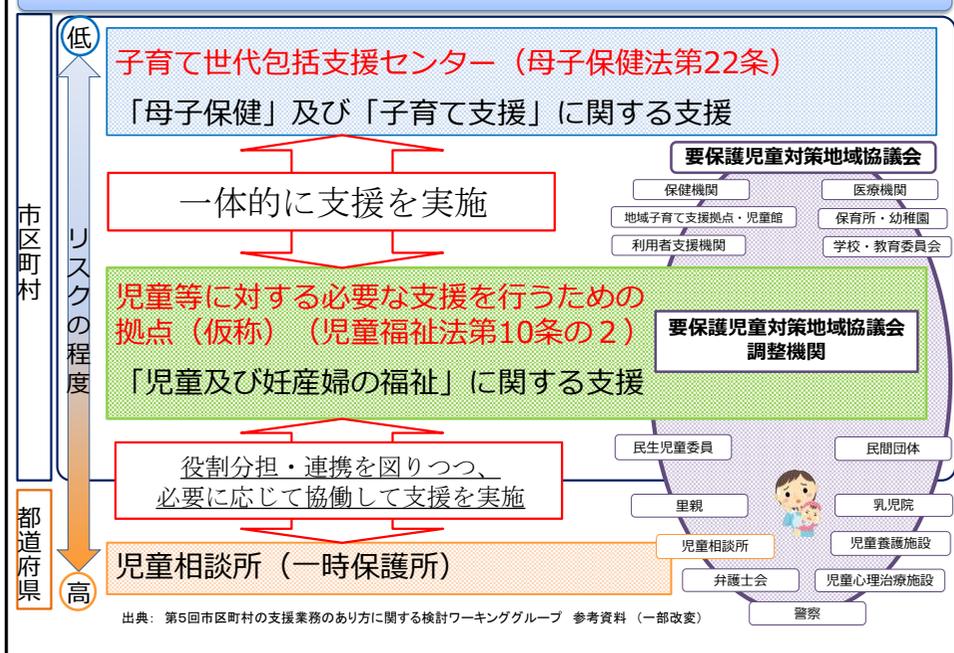


○子育て世代包括支援センターの開始後

- ・関係機関の連絡調整
- ・全ての妊産婦の状況を継続的に把握し、必要な支援を切れ目なく提供



市区町村における児童等に対する必要な支援を行う体制の関係整理(イメージ案)



出典：第5回市区町村の支援業務のあり方に関する検討ワーキンググループ 参考資料（一部改変）



memo

「健やか親子21」各テーマグループからの活動報告資料

テーマ1 「国民への普及啓発・情報発信等」

活動報告

テーマ1「国民への普及啓発・情報発信等」

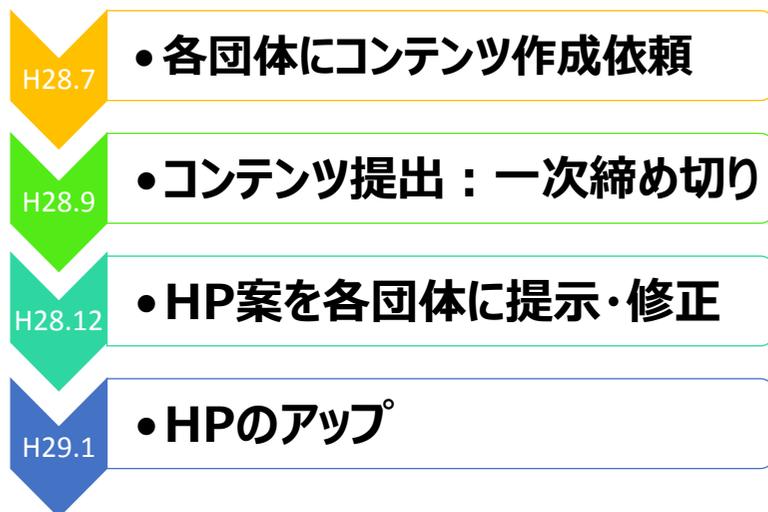
活動報告

幹事団体
公益社団法人 日本産科婦人科学会
梶山 広明

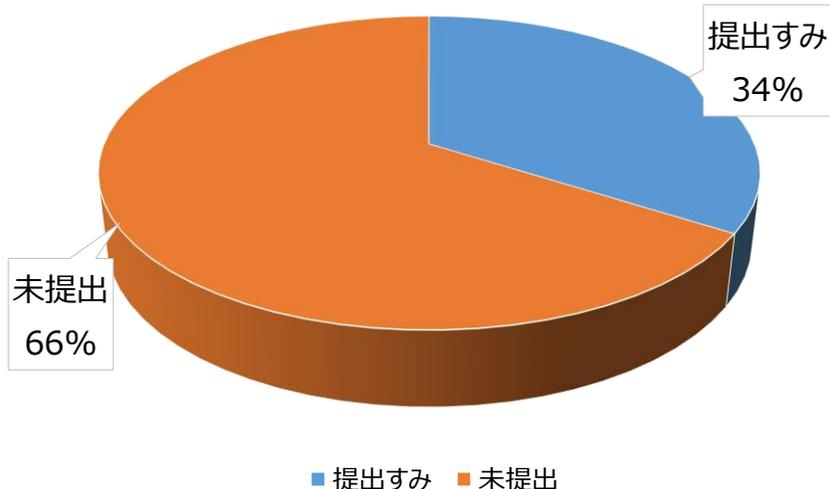
公式HPをベースとした普及啓発

- 各団体の活動を、国民に啓発するのに役立つ
- 各参加団体が、コラボレーションして、新しい活動のきっかけとなる
- 将来的には、一般の方々の悩み相談などの機能も持たせる

活動報告概要



各種団体からのコンテンツ提出状況



[ホーム](#)
[お問い合わせ](#)
[お問い合わせ](#)
[お問い合わせ](#)
[お問い合わせ](#)
[お問い合わせ](#)
[お問い合わせ](#)

健やか親子21 フォトコンテスト 2016

募集終了しました。
たくさんのご応募ありがとうございます

「健やか親子 21 (健21)」は「すべての子どもたちが健やかに育つ社会」の実現を目指し、開催するすべての人々、関係機関一帯が一歩と知って寄り添う活動です。

健やか親子21について



親子の健康を高め、親子の成長を支援する活動です。取り組みや課題、疑問を解消します。

[詳しくはこちら](#)

お立ち上げ情報



親子健康、子育てに関する最新の情報を提供するコンテンツをブログアップして提供します。

[詳しくはこちら](#)

企業メンバー



企業メンバーの募集と紹介します。新規のご参加お待ちしております。

[詳しくはこちら](#)

検索

検索

Twitter

@kenyaka21

健やか親子21

「健やか親子21」は、すべての子どもたちが健やかに育つ社会の実現を目指し、開催するすべての人々、関係機関一帯が一歩と知って寄り添う活動です。

HP: [http://www.kenyaka21.jp](#)

お問い合わせ: [03-5320-4388](#)

特定非営利活動法人
NPO法人 SIDS家族の会

SIDS家族の会は、SIDSやその他の病気で、または死産や流産で赤ちゃんを亡くした両親を精神的苦痛から解放するためのオンライングループです。

>>> 最新情報 >>> サイト更新情報 >>> お問い合わせ >>> ENGLISH

ホーム

- SIDS家族の会とは
- 病状について
- 大事な家族の紹介
- 子どもに関するすべての人に
- 書籍販売
- リンク集/本の紹介
- 賛助会員について
- 寄付のお楽しみ
- サイトマップ

ミーティング情報

家族のための電話相談

お問い合わせ

SIDS家族の会
20年間のあゆみ

SIDSオンラインフォーラム 新編
そのとら家族は
それから家族は
2016年7月1日 密着編 7回生

大切な赤ちゃんを
亡くしたとき

小さな子どもの命を守り、遺族を支えるために

ホーム>

熊本地震で被災された皆さまへ

この度の熊本地震におきまして、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

東日本大震災で被災された皆さまへ

東日本大震災で被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

SIDS家族の会のピレンダーが東京都の電話相談で遺族からの相談に応じます

東京都はSIDSで赤ちゃんを亡くされた家族のための電話相談を開設しています。

毎週金曜、午前10時から午後4時まで(休日及び年末年始を除く) 03-5320-4388にて受け付けています。

健康やか親子21 HOME

[HOME](#)
[ニュース](#)
[イベント](#)
[お問い合わせ](#)
[一般の方向け](#)
[専門の方向け](#)
[企業のお客様へ](#)
[資料](#)

おすすめコンテンツ From すこやか親子21 推進協議会

HOME > おすすめコンテンツ From すこやか親子21 推進協議会

お役立ち情報発信

※各団体の提供情報に基づき掲載は、団体に直接お問い合わせください。



高気安全環境研究所（高気研情報センター）
03-5444-2633
「ブレママの巻の 知って安心、電磁波のこと」

公益財団法人 健康・体力づくり事業財団
03-6430-9111
「健康づくりをサポートします」

公益社団法人 日本栄養士会
03-5425-6555
「3歳頃までの子供の食事。」

日本SIDS・乳幼児突然死予防学会
06-6308-5048
「乳幼児突然死症候群（SIDS）の発症を予防しましょう！」

JFPA 若者委員会 (U-COM)

検索

Twitter

@sukoyaka_21のツイート

健康やか親子21
【最新情報】「胎児環境健康学」も胎児健康・保育環境の向上に関する最新の論文の情報を提供しています。ぜひご覧ください。 #健康やか親子 #子育て #妊娠

お役立ち情報 | 健康やか親子21
トピックス一覧 詳細

健康やか親子21 HOME

[HOME](#)
[ニュース](#)
[イベント](#)
[お問い合わせ](#)
[一般の方向け](#)
[専門の方向け](#)
[企業のお客様へ](#)
[資料](#)

推進協議会参加団体

HOME > 専門の方向け > 推進協議会参加団体

各団体からの参考資料

(社団)母子保健推進協議会 児童虐待防止のための「母推ノート」紹介
(社団)日本産科産科会 平成13年度の取組み内容

推進協議会参加団体名簿

1	乳幼児突然死症候群(SIDS)対策の会
2	産婦科母子委員会
3	児童虐待防止中央会
4	日本子ども健康科学会(子どもの心・体と環境を考える会)
5	児童虐待防止協会
6	性の健康学会

検索

Twitter

@sukoyaka_21のツイート

健康やか親子21
【最新情報】「胎児環境健康学」も胎児健康・保育環境の向上に関する最新の論文の情報を提供しています。ぜひご覧ください。 #健康やか親子 #子育て #妊娠

お役立ち情報 | 健康やか親子21
トピックス一覧 詳細

[JAPANESE](#) [ENGLISH](#)
日本産科婦人科学会
 Japan Society of Obstetrics and Gynecology
 Google™カスタム検索 [サイト内検索](#) [検索方法](#)
[JSOG HOME](#) [学術講演会](#) [学会誌・刊行物](#) [専門医申請関連](#) [役員専用](#) [Login](#)

Home > 関連リンク集 > 一般

関連リンク集
一般
国内

- 文部科学省
- 厚生労働省
- 日本産婦人科医会
- 日本医師会
- 日本医学会
- 日本学術会議
- 外科学系学会社会保険委員会連合
- 内科系学会社会保険連合
- 日本医師会女性医師バンク
- 医薬品医療機器総合機構
- 学校保健ポータルサイト
- ICPTD (Japan Committee of Prevention and Treatment for Depression)
- 国立情報学研究所 (文献検索、電子図書館等)**
- 禁煙推進ネットワーク
- 日本診療放射線技師会
- 産科医療補償制度
- 健やか親子21

海外

- FIGO (International Federation of Gynecology and

公益社団法人日本産科婦人科学会
 事務局
 東京都中央区京橋3丁目6-18
 東京建物京橋ビル 4階
 TEL: 03-5524-6900
 FAX: 03-5524-6911

日本薬剤師会

決めよう、1つの薬局に
探そう、信頼できる「かかりつけ薬剤師」を！

行きつけの薬局はありますか？信頼できる薬剤師はいますか？薬局、薬剤師の役割を正しく知って、どんどん活用しましょう！

> **ふだんから利用する薬局を1つに決めよう**
 あなたが使用する薬を1つの薬局で管理することで、複数の医療機関から同じ薬が処方されたり、相互作用を防ぐことができます。

> **薬や健康のこと、なんでも相談できる「かかりつけ薬剤師」を探してみよう**
 薬のこと、健康のことでお困りの際は、休日・夜間いつでも相談に応じます。

> **「かかりつけ薬剤師・かかりつけ薬局」を活用しよう**
 ご存知ですか？まだまだある、薬剤師の活用方法。
 ・薬の飲み残しや飲み忘れなどを起こさないように患者さんをサポートします。
 ・在宅で療養中の方にも、ご自宅などにお伺いし、薬に関する

**決めよう、1つの薬局に
探そう、信頼できる
「かかりつけ薬剤師」を！**

かがりつけ薬剤師・薬局を活用するための3つのポイント

決めよう!
 あなたが処方する薬も「かがりつけ薬局」にすべて処方してもらいましょう。

探そう!
 薬や健康に詳しく、みんなで相談できる「かがりつけ薬剤師」を探してみよう。

活用しよう!
 「かがりつけ薬剤師・薬局」も活用しながら、薬にも安心して使えます。

【かがりつけ薬剤師・薬局は、あなたの健康をサポートします!】

電気安全環境研究所

Q1 そもそも、電磁波ってなに？

A1-1 電気を使うときに発生するものです

電磁波とは、電気エネルギーが波として遠くに伝わることをいいます。
電気を流せば、電磁波は発生しますので、電気を流して生活をしている私たちも、電磁波の中で生活している、ともいえます。



A1-2 「電磁波」にはいろいろな種類があります

電磁波は大きく3つの分類に分けられます。人への影響も、電磁波の種類によって異なります。

電磁波の種類	主な発生源
超低周波	送電線、送電機
低周波	変圧機、送電機
高周波	電圧トランス、スマホ、携帯電話

科学的に分かっている影響(短期的影響)
【低周波の影響】
電磁波が人体に与える影響は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電圧が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。また、電磁波の周波数が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。

【高周波の影響】
電磁波が人体に与える影響は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電圧が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。また、電磁波の周波数が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。

科学的に分かっている影響(長期的影響)
【低周波の影響】
電磁波が人体に与える影響は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電圧が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。また、電磁波の周波数が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。

【高周波の影響】
電磁波が人体に与える影響は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電圧が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。また、電磁波の周波数が高いほど、人体に与える影響は大きくなります。

← 電磁波の種類 (周波数) →

← 超低周波 (0~300Hz) → 中周波 (300Hz~100kHz) → 高周波 (100kHz~3THz) →

送電線、変圧機、電圧トランス、スマホ、携帯電話

A1-3 普段の生活環境の電磁波であれば、長い間、何回浴びても影響はありません。

世内の生活環境の電磁波(「CNIRP(国際非電離放射防護委員会)の推奨値以下)であれば、電磁波を浴びている時間や回数には関係なく、影響はありません。

Q2 「電磁波」を浴びると、将来、赤ちゃんや自分の健康に影響が出る？

A2 普段の生活環境で長期的に電磁波を浴びたとしても、健康影響があるとは、考えられていません。

【注】電磁波(EMF)は、電離放射線(放射線)とは異なり、人体に直接的な健康被害をもたらすことはありません。



【電磁波の種類】電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。

【電磁波の種類】電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。

【電磁波の種類】電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。電磁波の種類は、電磁波の周波数と電圧の大きさによって異なります。

右側のページでは、超低周波(Q3)、中周波(Q4)、高周波(Q5)の周波数について説明します。

日本小児歯科学会

妊娠中に起こりやすいお口の中の変化

妊娠中は女性ホルモンの急激な増加や食事回数の増加、寝不足などの生活リズムの変化、唾液量の減少などにより、むし歯や歯肉炎(歯肉腫)が発生・進行しやすくなります。また妊娠性エプーリス(歯肉の腫れ)がみられることがあります。



歯周病には要注意!!

歯周病は早産や低体重児出生などの引きになることがあります。自分の健康だけでなく、生まれてくる赤ちゃんのためにもお口の健康をケアしましょう。

- 歯周病チェック**
- 歯みがきの時に出血がみられる
 - 歯肉が赤くはれてプクプクしている
 - 口臭が気になる
 - 歯や歯肉がむずむずかしく感じる
 - お口の中がネバネバする

歯周病は歯内だけの病気ではありません

● 進行した歯周病では歯を支える骨が吸収して、歯の周りに「うみ」が出てきます。
● 歯周病の細菌が血液を介して全身に広がると(菌血症)、多くの病気(脳血管障害・心臓病・腎臓病・糖尿病)の原因になります。子宮内胎児死を引き起こすという報告もあります。

歯周病で正しい歯みがき指導を受けて、定期的な歯科検診やお口のクリーニングを受けることで歯周病を予防しましょう。

妊娠中(つわり時)の口腔清掃

歯ブラシをお口に入れると吐き気がする場合は、ヘッドが小さめの歯ブラシやみがきにくい歯の方にはフットブラシを使ってみましょう。

つわりや体調不良などで歯みがきができない時は、

- 洗口剤を使う
- 水・お茶などでゆすぐ
- キシリールガムを噛む

エビデンスとして、口腔清掃を推奨しています。

食後だけでなく気分がよい朝にみがきましょう。

スプាយイのものとりすぎに注意!!
妊娠中は食べ物の嗜好が随分変わることもあります。嗜好性食(物レモン・梅干など)や酸味の強い飲料(ジュース・アイス飲料、乳酸菌飲料)を頻りに摂取していると、歯が溶ける(歯蝕)ことがあります。また、食べつわりで積極的に食べる回数が増えたとし歯になりやすくなります。特に朝の口腔清掃を推奨いたします。

妊娠中のアルコール、タバコは控えましょう

- アルコール** 胎盤を通過するので、胎児の発育障害につながる恐れがあります。
妊娠中の飲酒は控えましょう。
- 喫煙** 胎盤を通過させる電子であり、また胎盤・胎膜・胎児発育障害のリスクを高めます。
ご自身の健康はもとあなたのご子孫にも関係する大切なこと。喫煙は控えるようにしましょう。

妊娠中の歯科治療について

Q 妊娠中の歯科治療はして大丈夫でしょうか?
A 母体の状態(16~27週)であれば通常の歯科治療が可能です。

母体の負担が大いにも増え、緊急処置のみは避け、早めに出産しておくことが大切です。

Q エックス線撮影は大丈夫ですか?
A 歯科でのエックス線撮影の照射量は非常に低く、胎児への影響はほとんどありません。

Q 歯科治療は使わない方がいいですか?
A 歯科治療は、歯周病や歯肉炎を予防するために必要です。歯科治療は使わない方がいいという考えは、歯科治療の重要性を軽視することになります。

Q 歯科治療は使わない方がいいですか?
A 歯科治療は、歯周病や歯肉炎を予防するために必要です。歯科治療は使わない方がいいという考えは、歯科治療の重要性を軽視することになります。

Q 歯科治療は使わない方がいいですか?
A 歯科治療は、歯周病や歯肉炎を予防するために必要です。歯科治療は使わない方がいいという考えは、歯科治療の重要性を軽視することになります。

Q 歯科治療は使わない方がいいですか?
A 歯科治療は、歯周病や歯肉炎を予防するために必要です。歯科治療は使わない方がいいという考えは、歯科治療の重要性を軽視することになります。

公式HPを通じた一般国民への 啓発事業の今後

- さらなるHP啓発の参加を推進する
- 啓発情報のさらなる充実化を図る
- 団体どうしの情報交換の場として活用を図る



memo

「健やか親子21」各テーマグループからの活動報告資料

テーマ2「育児支援等」

活動報告

第2テーマグループ 活動報告

幹事団体
日本小児保健協会

平成28年度に 向けた活動方針

- 国民に分かりやすいウェブサイト公開
- 子どもだけでなく親の心身の健康にも留意
- 参加団体間の連携を活性化するために、お互いを知る目的での調査を実施してゆく

日本小児保健協会の サポート体制

- 健やか親子21対策委員会設置
- 担当理事、副担当理事、スーパーバイザー2名、委員9名
- 2016.6年次集会にてキックオフミーティング
- その後随所でメール会議開催

2016.8 テーマグループミーティング

- 21団体の出席
- 連携のための情報共有調査票の検討
 - ◎改善に特に貢献できると思う指標3つ以内
 - ◎を付けた項目に関する活動内容
 - ◎を付けた以外で力を入れている活動内容
- 研究事業への積極的な関わり
- 参加団体間でイベント情報などを共有し、より多くの参加者の間で問題意識の共有につなげてゆく

連携のための情報共有調査の実施 2016年9月1日～9月30日

◎改善に特に貢献できると思う指標(3つまで) ○改善に貢献できると思う指標 合計延べ数 (15団体からの回答)

課題分類	◎の付いた延べ数(%)	○の付いた延べ数(%)
	参考も含めた項目数あたり	
重点課題① 育てにくさを感じる親に寄り添う支援	9/10(90)	11/10(110)
重点課題② 妊娠期からの児童虐待防止対策	5/14(36)	26/14(185)
基盤課題A 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策	24/27(88)	46/27(170)
基盤課題B 学童期・思春期から成人に向けた保健対策	3/15(20)	19/15(127)
基盤課題C こどもの健やかな成長を見守り育む地域づくり	6/11(55)	24/11(218)

育児支援というテーマグループだが、貢献できると思う指標は多岐にわたっていた。妊産婦・乳幼児に関する取り組みが多かった。貢献できると思う指標には集積性があった。特に貢献できると思うもの(◎)は、各団体の設置趣旨に密接な関連のある項目となっていた。取組内容としては、調査研究、イベント等を通じた普及啓発、地域実践を通じた取り組みなどが挙げられてい

重点課題1 育てにくさを感じる親に寄り添う支援

番号	指標名	◎の数	取組
①-1	ゆったりとした気分子どもと過ごせる時間がある母親の割合	6	職員の研修会 / 子どもの心研修会/子ども子育て世代の地域包括ケアの推進(普及啓発、切れ目ない支援に向けたモデル事業、多職種連携・協働の推進) / 公開講座 / スキルアップ研修会 / 母乳育児によって自信を持たせる
①-2	育てにくさを感じたときに対処できる親の割合	1	啓発ポスター
①-5	発達障害をはじめとする育てにくさを感じる親への早期支援体制がある市区町村の割合	1	子ども子育て世代の地域包括ケアの推進(普及啓発、切れ目ない支援に向けたモデル事業、多職種連携・協働の推進)
①-参1	小児人口に対する親子の心の問題に対応できる技術を持った小児科医の割合(小児人口10万対)	1	精神科医と小児科医が協働してクリニックを開業
①-参2	小児人口に対する児童精神科医師の割合(小児人口10万対)	1	精神科医と小児科医が協働してクリニックを開業

重点課題2 妊娠期からの児童虐待防止対策

番号	指標名	◎の数	取組
②-2	子どもを虐待していると思われる親の割合	3	啓発ポスター、能力向上活動 / 親への対応を通じて / 母乳育児によって減らす
②-3	乳幼児健診の受診率(基盤課題A再掲)	2	成長発達の正確な評価 / 実態把握
②-5	乳児揺さぶられ症候群を知っている親の割合	1	助産師の研修
②-6	妊娠届出時にアンケートを実施する等して、妊婦の身体的・精神的・社会的状況について把握している市区町村の割合(基盤課題A再掲)	1	保健師習熟度別スキルアップ

基盤課題A

切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

番号	指標名	◎の数	取組
A-3	妊娠・出産について満足している者の割合	4	調査研究 / 産前産後両親学級 / 院内助産・助産外来 / 啓発活動
A-4	むし歯のない3歳児の割合	2	幼児健診での指導啓発2 / かかりつけ医診療科の周知
A-5	妊娠中の妊婦の喫煙率	2	調査研究 / ポスター・リーフレット
A-6	育児期間中の両親の喫煙率	1	保健指導ミーティング(事例検討) / 政策要望
A-7	妊娠中の妊婦の飲酒率	1	調査研究
A-10	子どものかかりつけ医(医師・歯科医師など)を持つ親の割合	3	幼児健診での指導啓発2 / かかりつけ医診療科の周知
A-11	仕上げ磨きをする親の割合	2	幼児健診での指導啓発2
A-13	妊娠中の保健指導において産後のメンタルヘルスについて妊婦とその家族に伝える機会を設けている地区町村の割合	1	啓発活動
A-15	・ハイリスク児に対し保健師等が退院後早期に訪問する体制がある市区町村の割合・市町村のハイリスク児の早期訪問体制構築等に支援をしている県型保健所の割合	1	子ども子育て世代の地域包括ケアの推進
A-参4	乳児のSIDS死亡率(出生10万対)	1	SIDS予防に寄与
A-参7	出産後1か月時の母乳育児の割合	4	調査研究 / 母乳栄養の特徴をエビデンスに基づいて説明 / BFHを増やす
A-参9	1歳までにBCG接種を終了している者の割合	1	全国を8ブロック各県で研修会開催
A-参10	1歳6か月までに四種混合・麻しん・風しんの予防接種を終了している者の割合	1	地域の予防接種の実施

基盤課題B

学童期・思春期から成人に向けた保健対策

番号	指標名	◎の数	取組
B-6	歯肉に炎症がある十代の割合	2	学校歯科医を通じた指導啓発2
B-参4	家族など誰かと食事をする子どもの割合	1	子ども食堂との連携

基盤課題C

子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

番号	指標名	◎の数	取組
C-1	この地域で子育てしたいと思う親の割合	4	産前産後ケア、子育てサロン / 公開講座 / 仲間づくり教室開催と支援者研修
C-2	妊娠中、仕事を続けることに対して職場から配慮をされたと思う就労妊婦の割合	1	講演やワークショップ
C-5	積極的に育児をしている父親の割合	2	研究会での議論 / 啓発ポスター
C-8	母子保健分野に携る関係者の専門性の向上に取り組んでいる地方公共団体の割合	1	保健師の人材育成(地域づくりの推進)

◎を付けた指標以外に力を入れている取り組み(1)

すくすく子育て研究会
HPによる育児支援
保育園でのほめる育児

日本助産学会
エビデンスに基づく助産ケアガイドライン作成

母子保健推進会議
母子保健推進員研修会
妊娠期からの切れ目のない支援
シンポジウム
甚大被害被災母親の心の健康教室

日本助産師会
産後メンタルヘルス支援
ガイドラインによる助産実践の安全遵守
サロン開催(自治体との協働、助産院独自)

日本歯科医師会
児童虐待早期発見
食物適量摂取普及啓発

日本小児看護学会
看護師の子育て支援力の向上
子どもに関する法制定(他団体と協働)

日本小児歯科学会
妊娠期口腔保健普及啓発
児童虐待早期発見
食物による窒息防止

全国病児保育協議会
保育看護スキルアップ講習会
病棟保育専門士制度
子どもに関する法制定(他団体と協働)

◎を付けた指標以外に力を入れている取り組み(2)

日本看護協会
子育て世代包括支援センター整備に
向けた普及啓発
妊娠期からのメンタルヘルス支援体制
事例検討(アセスメント能力向上)
助産師の実践能力強化
(妊産褥婦、女性ヘルスケア)
他団体との協議と政策要望

日本母乳保育学会
母親の状態や家庭環境を考慮した母乳推進
生後2週間健診の体制整備

日本母乳の会
母児同室支援 BFH認定推薦業務
日本の実情を考慮した研修会
母乳育児を望む親を増やす

日本小児科医会
乳幼児学校保健研修会
家庭看護力(救急医療体制)
地域総合小児医療認定医

児童健全育成推進財団
児童館活動充実政策要望
子どもの自殺予防(児童館)

日本SIDS・乳幼児突然死予防学会
睡眠体位とSIDS(原因精査)
ALTE頻度重症度調査

日本保育保健協議会
予防接種パンフレット
教育講演
健康診断の手引き書公刊

「健やか親子21」各テーマグループからの活動報告資料

テーマ3 「児童虐待防止・対応強化」

活動報告

第3テーマグループ

「児童虐待防止・対応強化」

幹事団体

一般社団法人「日本小児救急医学会」

健やか親子21 第3テーマグループ「児童虐待防止・対応強化」

基本活動骨子

- ✓ 多職種・機関・団体の協働による
健全育成のための家庭・家族力醸成
への支援
- ✓ 児童虐待防止における医療機関同士
の連携強化（地域毎に）
- ✓ 児童虐待対応における関係機関との
連携強化と医療機関のリーダーシップ
役の向上

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

グループ内各団体活動状況の共有

- ✓ 虐待防止活動を中心とする団体と
対応を中心とする団体とに分けて
活動状況を把握・共有する
- ✓ 診断・保護・事後対応から生じる課題
の抽出とそれによる予防策への応用
- ✓ 課題に基づいて、救急隊・警察・検察
等の関係機関との連携強化

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

各団体の活動活性化・連携強化

- ✓ グループ内団体の活動状況のリアル
報告体制の構築（電子媒体による
双・多方向性）
- ✓ グループ内団体の活動目標・指標の
設定とその形成評価の実施
- ✓ 以上の成果より、柔軟的な目標設定
と現実的プロダクト生産を行う

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

第3Group加入団体の活動状況調査

現時点での活動状況と今後の活動方針を調査した

- 特定非営利活動法人 児童虐待防止協会
- 公益社団法人 日本助産師会
- 公益社団法人 日本歯科医師会
- 一般社団法人 日本家族計画協会
- 全国児童相談所長会
- 日本小児歯科学会

の6団体からの回答を得た。

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

○特定非営利活動法人 児童虐待防止協会

* 現時点での活動状況- I

- ① 電話相談活動：「子どもの虐待ホットライン」
(月～金、11:00～17:00)

11月1日～5日児童虐待防止月間集中電話相談
関西虐待防止電話相談連絡会

- ② 冊子『「子ども虐待」について学ぼうとしている
皆さんへ』を活用し、高校授業への参加

- ③ 虐待傾向を持つ母親と子どものグループ・ケア：
大阪府内3市7機関のグループへのスタッフ派遣

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

○特定非営利活動法人 児童虐待防止協会

*現時点での活動状況-Ⅱ

- ④研修会の開催:Child Abuse研究会(3回開催)、
オープン講座、特別セミナー「虐待をしてしまう
親への関わり～理解とその対応」
- ⑤関係機関との連携:関係機関懇話会の開催
- ⑥自治体への事業提案と事業受託:
「大阪府市町村児童家庭相談担当者スキルアップ研修」、
「大阪府保健師虐待予防研修」(新任期・中堅期)、
「大阪市要保護児童対策地域協議会機能強化事業」
(スーパーバイザー派遣)など。
- ⑦広報・啓発活動 :機関紙APCA通信の発行
(年4回発行)、児童虐待防止オレンジリボン啓発

○特定非営利活動法人 児童虐待防止協会

*今後の活動予定・目標

- 引き続き、上記事業の充実を図るとともに、
- ✓今年度11月に開催された「こども虐待防止学会
おおさか大会」に積極的に参加した。
 - ✓子ども虐待予防に関わるNPO間の交流、自治体
とNPOの交流を図り、今後子育て支援～虐待防
止についての総合的なプランのもとに、自治体と
NPOとのコラボレーションを担うことをめざしてい
きたい。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○公益社団法人 日本助産師会

*現時点での活動状況- I

- ①平成27年度子ども・子育て支援推進調査研究事業「より効果的な妊娠出産包括支援事業としての産後ケアのあり方に関する研究」研究報告書で、産後母子と家族へのケアの必要性を述べている。
- ②本会会員の助産所では産後母子を受け入れ、育児不安、母乳支援等を実際に行っている。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○公益社団法人 日本助産師会

*現時点での活動状況- II

- ③妊産褥期を通じた助産師による保健指導の充実（妊娠期における病院、診療所、助産所での指導、産後母子訪問による指導）の他、保健師等関連職種との連携を図っている。
- ④妊娠前からの活動として、思春期世代に対する「いのちの教育」などを通じて生命の大切さを伝える活動を行なっている。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○公益社団法人 日本助産師会

* 今後の活動予定・目標

- ① 妊産褥期における母親へのメンタルヘルス介入、育児支援の強化について協働していきたいと考える。
- ② 産後ケアの充実推進のための研修等を企画している。

幹事団体: 一般社団法人「日本小児救急医学会」

○公益社団法人 日本歯科医師会

* 現時点での活動状況

都道府県歯科医師会に対し、虐待に関する取り組みとして、下記の質問によりアンケート調査を実施。

- 虐待に関するパンフレットなどを作成しているか
- 虐待通告例の把握をしているか
- 児童相談所、家庭支援センター等と家庭支援の連携はあるか
- 都道府県における児童虐待に関する協議会等に歯科医師会として参画しているか

→ 結果は別添配付資料

幹事団体: 一般社団法人「日本小児救急医学会」

○公益社団法人 日本歯科医師会

*今後の活動予定・目標

各地区における児童虐待への対応の実態を把握し、取り組みに対する資料提供、研修会実施を行うための企画、具体的運営方法を含めた事業提案を例示するなどの支援を行う予定。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○一般社団法人 日本家族計画協会

*現時点での活動状況- I ①

●指導者(医師・保健師・助産師・看護師・養護教諭・教員・看護系教員及び学生・児童相談所職員等)を対象に8カ所でセミナーを開催した

タイトル

「指導者のための避妊と性感染症予防セミナー
~効果的な児童虐待防止への取り組み~」

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○一般社団法人 日本家族計画協会

*現時点での活動状況- I ②

(プログラム)

- 講義Ⅰ 日本人の性意識・性行動調査(第7回)
- 講義Ⅱ 児童虐待の防止は望まない妊娠・出産を回避すること
- 講義Ⅲ 妊娠早期からの母親へのサポート
- まとめ 効果的な児童虐待防止への取り組みとは

(参加人数)

札幌: 114名 仙台:120名 新潟:116名 東京:155名
名古屋:121名 大阪:182名 福岡:132名 沖縄:110名

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○一般社団法人 日本家族計画協会

*現時点での活動状況- II

- 電話相談及び思春期婦人科外来における相談、指導
 - 望まない妊娠防止に関する相談
- ※避妊特に経口避妊薬(OC)、子宮内避妊システム(IUS)に関する相談処方、緊急避妊実施施設紹介などを通し、虐待の一因ともいわれる望まない妊娠の防止に努める
- ※特に若年者における妊娠不安に対しアドバイスを行う
- 関連資料(パンフレット、冊子)の作成・頒布
- 指導者対象の各種セミナー実施(思春期保健、家族計画、性教育、母子保健、健康教育)を通し、指導者の養成ならびに啓発活動を行う

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○一般社団法人 日本家族計画協会

*今後の活動予定・目標

- 電話相談、思春期外来の実施
- 関連資料の作成・頒布
- 各種セミナーの実施

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○全国児童相談所長会

*現時点での活動状況

- ・全国の児童相談所間相互の連携を図るための情報提供
- ・児童相談所の機能強化のための国への要請

*今後の活動予定・目標

記載なし

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○日本小児歯科学会

*現時点での活動状況-I

- 子ども虐待防止対応ガイドラインを作成し、HPに掲載し、学会員の知識、意識の統一化を図り、ガイドラインに則って対応ができるようにしている。
- それでも園・学校における歯科健康診査において虐待が疑われるケースの通報をためらう小児歯科専門医が多いことがアンケート調査からわかりましたので、小児歯科専門医のための子ども虐待に関するセミナーを企画し、歯科からの虐待の早期発見と対応について、法歯学の先生の講演や各地の歯科の取り組みについて紹介しました。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○日本小児歯科学会

*現時点での活動状況-II

- また、歯学部での虐待に関する教育の不足が指摘されているため、29大学の歯学部の虐待に対する講義の実態調査を行い、
- 小児歯科学会の教育問題検討委員会において歯学部教育での虐待への対応を協議してもらうことにしています。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

○日本小児歯科学会

* 今後の活動予定・目標- I

- ・園・学校の歯科健康診査を通して、虐待が疑われる子どもを発見する機会があるので、歯科健康診査における知識の向上が必要です。
- ・今後日本学校歯科医会と日本小児歯科学会が連携して各地域で歯科医師会単位の子ども虐待防止対応のセミナーの開催を検討していきます。

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

○日本小児歯科学会

* 今後の活動予定・目標- II

- ・特に地域において小児歯科専門医が他団体と連携して子ども虐待の防止対応に取り組んでいる事例を紹介して参考にしてもらうことを活動予定としています。

幹事団体：一般社団法人「日本小児救急医学会」

まとめ

- *活動調査に協力を頂いた団体は38団体中7団体(基幹団体含む)で低かった。
- *今後も継続的に活動調査を行い、協力を求めていくが、活動調査自体が啓発活動となり得るものとする。
- *本日、提示した活動内容を所属団体全体で共有する体制を構築していく。

幹事団体:一般社団法人「日本小児救急医学会」

memo

テーマ3 「児童虐待防止・対応強化」活動報告資料

都道府県	Ⅱ. 小児歯科保健・食育・障害（がい）児者対策				
	8. 虐待に関する取り組みについて				
	8-1. 虐待に関するパンフレットなどを作成していますか				
	作成の有無	①作成している			
(a) 児童虐待について作成		(b) 障害者虐待について作成	(c) その他	(c) その他 内容	
北海道	○	○			
青森県	○	○			
岩手県	○	○			
秋田県	×				
宮城県	○	○			
山形県	×				
福島県	○	○			
茨城県	○	○			
栃木県	×				
群馬県	×				
千葉県	○				
埼玉県	○	○			
東京都	○		○		
神奈川県	×				
山梨県	○	○			
長野県	○	○			
新潟県	○	○			
静岡県	○	○			
愛知県	○	○			
三重県	○	○			
岐阜県	○	○			
富山県	○	○			
石川県	×				
福井県	○	○			
滋賀県	○	○			
和歌山県	○	○	○	○	
奈良県	○	○			
京都府	○	○			
大阪府	×				
兵庫県	×				
岡山県	×				
鳥取県	○	○			
広島県	○	○			
島根県	×				
山口県	○	○			
徳島県	○	○			
香川県	○	○			
愛媛県	×				
高知県	×				
福岡県	×				
佐賀県	○	○			
長崎県	○	○			
大分県	○	○			
熊本県	×				
宮崎県	×				
鹿児島県	×				
沖縄県	×				

都道府県	Ⅱ. 小児歯科保健・食育・障害（がい）児者対策			
	8. 虐待に関する取り組みについて			
	8-2. 虐待通告例の把握はしていますか	8-3. 児童相談所、あるいは家庭支援センター等と家庭支援の連携はありますか		8-4. 都道府県における児童虐待に関する協議会等に歯科医師会として参画していますか
連携の有無		取り組みの具体例		
北海道	×	×		×
青森県	×	○	児童虐待防止研修会を実施した際、児童相談所等にも参加案内をした。	○
岩手県	○	○	検診	○
秋田県	○	×		○
宮城県	×	×		○
山形県	×	×		×
福島県	×	×		○
茨城県	×	○		○
栃木県	○	×		×
群馬県	×	×		○
千葉県	×	○	県内児童相談所での歯科健診の実施	×
埼玉県	○	○	視察 事例発生の場合の連携	×
東京都	○	○	児童相談所等への歯科健診	×
神奈川県	×	×		×
山梨県	×	×		×
長野県	×	×		○
新潟県	×	×		○
静岡県	○	○	「子ども虐待防止に向けた講習会」を開催	○
愛知県	×	×		×
三重県	○	○	児童相談所一時保護所での歯科健診、歯科保健指導	○
岐阜県	×	×		×
富山県	×	×		×
石川県	×	×		×
福井県	×	×		×
滋賀県	×	×		○
和歌山県	×	○	8-4	
奈良県	○	○		○
京都府	○	○	・京都府要保護児童対策地域協議会へ参加／・関係機関との情報共有	○
大阪府	×	×		○
兵庫県	×	×		×
岡山県	×	×		○
鳥取県	×	×		×
広島県	×	○	入所児童に対する歯科検診と歯科保健指導、施設職員に対する歯科保健教育等	○
島根県	×	×		○
山口県	×	×		○
徳島県	×	○	要保護児童対策地域協議会の参加、講演会の周知	○
香川県	×	×		×
愛媛県	×	×		×
高知県	×	×		○
福岡県	○	×		○
佐賀県	×	×		○
長崎県	×	×		○
大分県	×	×		×
熊本県	×	×		×
宮崎県	×	×		×
鹿児島県	○	○	子供虐待防止ネットワーク会議	○
沖縄県	×	×		○

「健やか親子21」各テーマグループからの活動報告資料

テーマ4 「調査研究やカウンセリング体制の充実・
ガイドラインの作成等」

活動報告

健やか親子21(第2次)推進協議会総会 (2017.3.2)
日本橋社会教育会館ホール

テーマ④

調査研究やカウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成等

活動内容と今後の展望

(2017.2.4 作成提出)

健やか親子21 (第2次) 推進協議会総会(2017. 3. 2)

テーマ④ 調査研究やカウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成等

テーマ④参加団体追加

◎日本小児科学会	(一般社団)日本母乳の会
○日本産科婦人科学会	(一般社団)日本周産期・新生児医学会
(NPO)SIDS家族の会	(一般社団)日本学校保健学会
日本子ども健康科学会(子どもの心・体と環境を考える会)	(一般社団)日本小児神経学会
(公益財団)性の健康医学財団	性と健康を考える女性専門家の会
全国保健所長会	日本糖尿病・妊娠学会
全国養護教諭連絡協議会	(NPO)日本小児循環器学会
(公益社団)日本看護協会	(一般社団)日本臨床心理士会
日本公衆衛生学会	日本生殖看護学会
(一般社団)日本小児看護学会	FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会
日本小児救急医学会	一般社団法人日本新生児保育医学会
(一般社団)日本助産学会	日本ピアカウンセリング・ピアエデュケーション研究会
(公益社団)日本助産師会	(NPO)日本小児外科学会
(一般社団)日本性感染症学会	日本母子看護学会
(公益社団)日本産婦人科医会	子ども療育支援協会

1. 妊婦・新生児などいわゆる周産期医療を支援する団体
2. 乳幼児・学童など子どもの発達と心身を支援する団体
3. 学校保健(心理・性など)を支援する団体

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 (一般社団)日本小児心身医学会

計32団体

チーム④の円滑な活動に向けて

昨年度のスライドより

1. 互いの学会・団体を理解しあっていく目的で、所属する主たる学術集会上に講師を互いに招請し合う。

第34回日本小児心身医学会：ミニシンポジウム 健やか親子の活動に関して
（厚生労働省・日本産科婦人科学会・日本小児心身医学会・臨床心理士会）

2. チームの連携強化のために、提案された研究テーマ毎にチームを組み、公的研究資金獲得を目指し、調査研究活動等を推進していく。

平成28年度子ども子育て支援推進調査研究事業（厚生労働省雇用均等・児童家庭局）
健やか親子21（第2次）を推進するための思春期の母性保健の向上を目的とした効果的な保健指導のあり方についての調査研究

健やか親子21の学会・団体：活動報告

- 基盤課題A 「切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策」
- 基盤課題B 「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策」
- 基盤課題C 「子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり」
- 重点課題① 「育てにくさを感じる親に寄り添う支援」
- 重点課題② 「妊娠期からの児童虐待防止対策」

日本助産学会	公益財団法人 性の健康医学財団
臨床心理士会	日本小児科学会
日本新生児成育医学会	日本小児神経学会
日本性感染症学会	日本小児心身医学会
日本子ども健康科学会	日本小児看護学会
日本母乳の会	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻
全国養護教諭連絡協議会	FOUR WINDS乳幼児精神保健学会
日本学校保健学会	日本産科婦人科学会

基盤課題A 「切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策」

〈調査研究〉

- ・ 特定妊婦の実態調査:周産期から乳児期の母子に対する心理支援活動の実態web調査
- ・ 特定妊婦の実態調査:特定妊婦599人の解析
- ・ 妊産婦の性感染症全国実態調査(日本産婦人科医会共同研究)
- ・ 産科施設が行う思春期教育:WHO・ユニセフ認定の「赤ちゃんにやさしい病院・Baby Friendly Hospital」での実践の実態調査

〈カウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成〉

感染症診断のための検査と適切な治療法についてのガイドラインの作成と啓発

〈シンポジウム・講習会・セミナー〉

第15回子ども家庭支援専門研修会「地域における乳幼児と母親への心理支援の実践」、第12回、第13回母乳育児支援研修会、第25回母乳育児シンポジウム新潟、第27回母乳育児ワークショップ熱海、第28回母乳育児1日ワークショップ京都、第12回「赤ちゃんにやさしい病院・BFH」施設連絡会議、シンポジウム 近未来の母子保健の発展のために、シンポジウム 妊娠期から始まる特別な事情を抱える親に対する支援、多職種が連携して子どもの心・体を守るために、臨床現場の医師のための性感染症最新講座、乳幼児精神保健研修会、FOUR WINDS乳幼児精神保健セミナー

基盤課題B 「学童期・思春期から成人期に向けた保健対策」

〈調査研究〉

- ・ 思春期の保健課題のあり方に対する調査研究
- ・ 学校健診・母子保健情報のデータベース化と利活用
- ・ 養護教諭の職務に関する調査

〈カウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成〉

- ・ 子どもの心身健康度トリアージ質問紙の開発
- ・ 小児摂食障害スクリーニング小児版EAT26の標準化、アウトカム指標の開発
- ・ 性の健康カウンセラー養成事業
- ・ 中高生向け性感染症予防啓発スライド

〈シンポジウム・講習会・セミナー〉

性の健康週間事業（セーラムーンコンドーム及び性の健康週間啓発ポスター作成配布・市民公開講座、中高校生を対象としたSTD講座、医療従事者と養護教諭のための性の健康基礎講座、機関誌「性の健康」の発刊、性の健康相談メール相談、児童ポルノ撲滅推進協議会に継続加入、第11回思春期医学臨床講座の開催、多職種が連携して子どもの心・体を守るために、第9回障害の理解と支援に関する総合研修会、学校保健学の知の創造と発信～子供たちの健康と安全を守り育てるために～（第63回）

健やか親子21（第2次）推進協議会総会（2017.3.2）
テーマ④ 調査研究やカウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成等

基盤課題C「子どもの健やかな成長を見守り育む地域づくり」

〈調査研究〉

- ・ 本邦における小児死亡の死因究明登録検証報告
- ・ Injury alert（傷害速報）報告

〈カウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成〉

- ・ 熊本への医師派遣
- ・ 推奨される予防接種スケジュールの改訂

〈シンポジウム・講習会・セミナー〉

第11回子どもの食育を考えるフォーラム開催、第27回母乳育児ワークショップ熱海
第28回母乳育児1日ワークショップ京都、第14回 テーマ別研究会 子どもの貧困と食生活格差—学校給食から考える—、第25回母乳育児シンポジウム新潟、子育て支援に関する看護師への啓発活動としての学術集会テーマセッションの開催、乳幼児精神保健研修会・

健やか親子21（第2次）推進協議会総会（2017.3.2）
テーマ④ 調査研究やカウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成等

重点課題①「育てにくさを感じる親に寄り添う支援」

〈調査研究〉

- ・ 乳幼児健診からみる子どもの育てにくさの解析

〈カウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成〉

- ・ なし

〈シンポジウム・講習会・セミナー〉

妊娠期から始まる特別な事情を抱える親に対する支援、周産期からの発達支援を目指して多職種が連携して子どもの心・体を守るために

健やか親子21（第2次）推進協議会総会（2017.3.2）
 テーマ④ 調査研究やカウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成等

重点課題②「妊娠期からの児童虐待防止対策」

〈調査研究〉

- ・ 特定妊婦の実態調査:周産期から乳児期の母子に対する心理支援活動の実態web調査
- ・ 特定妊婦の実態調査:特定妊婦599人の解析

〈カウンセリング体制の充実・ガイドラインの作成〉

- ・ なし

〈シンポジウム・講習会・セミナー〉

第25回母乳育児シンポジウム新潟、第27回母乳育児ワークショップ熱海、第28回母乳育児1日ワークショップ京都、シンポジウム 妊娠期から始まる特別な事情を抱える親に対する支援、第34回日本小児心身医学会健やか親子ミニシンポジウム、多職種が連携して子どもの心・体を守るために

基盤課題B 学童期思春期から成人期に向けた保健対策
 京都大学大学院医学研究科、(一社)健康・医療・教育情報評価推進機構(HCEI)、(株)学校健診情報センター

自治体のもつ学校健診・母子保健情報のデータベース化とその利活用

現在、33都道府県76自治体と調整し、平成27年度から既に11自治体、平成28年度からは50自治体（2016年10月時点）と取組開始。当該学年人口の4-5%をカバー。

生徒ごとの小学1年～中学3年9年分の健診結果の紙の健診調査票を、独自開発のスキャニングソフトでデジタル化、匿名化してデータベース格納。母子保健情報における乳幼児健診の様式の標準化とデータベース構築にも取り組む。

データ連携の二次利用データ活用事例

個人へのPHR（パーソナル・ヘルス・レコード）還元
 母子保健情報、学校健診情報、医療情報等をPHRとして活用すべく、大規模データベースの構築と共に、日本電信電話株式会社(NTT)および株式会社NTTドコモと提携し、個人管理の携帯端末アプリケーションへ抽出するための技術的課題に取り組む。

生徒個人に還元されるレポート
 個人の特徴や地域特性に応じた健康へのアドバイスやコラムを記載。
 ⇒個人の健康意識向上。
自治体向け集計レポート
 学校毎の健康情報の経年変化や他自治体との健康情報比較等を記載。
 ⇒健康教育の内容づくり、食育や給食の計画策定、地域の医療健康計画の基礎資料に。

データベース解析
 ⇒予防医学による個人の健康増進とそれによる労働生産性の向上、介護予防、医療費の削減。
 ⇒少子化対策、健康政策、災害対策、栄養、運動産業の振興など、次世代の政策、産業や健康社会へ役立てる。

厚生労働大臣賞受賞

(日本ピア・カウンセリング/ピア・エデュケーション研究会)

1. 思春期ピア・カウンセラーの養成
都道府県での講座20講座を開催し、371名*の思春期ピア・カウンセラーを養成した。(*:2017.1月現在)
2. ピア・カウンセラー養成者の養成及び養成者研修の開催
思春期ピア・カウンセラーの拡充を目指し、6名のピア・カウンセラー養成者と11名のピア・コーディネーターを養成するとともに、養成者のブラッシュアップのためのセミナーを開催した。
3. ピア・カウンセラー養成カリキュラムの見直し
若者の変化を踏まえ、時代に即した養成カリキュラムとなるよう見直しを行っている。

日本子ども健康科学会—子どもの心・体と環境を考える会—

☆第14回テーマ別研究会☆

子どもの貧困と食生活格差

—学校給食から考える—

日時 2016年12月18日(日) 12:55~15:30

場所 跡見学園女子大学文京キャンパス2号館3階M2301

(東京メトロ丸の内線 茗荷谷徒歩2分)

<http://www.atomi.ac.jp/univ/about/campus/access.html>

参加費 会員:1000円 学生:500円 非会員:6000円

(ご入会の場合は 内5000円を本年度年会費とさせていただきます)

申込み・お問合せ:日本子ども健康科学会事務局

info@jshsc.jp

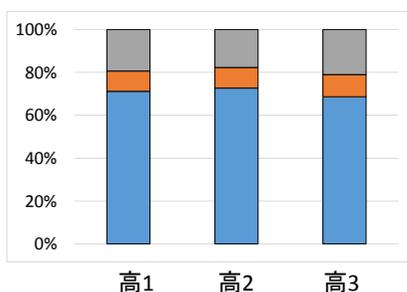
対象:全国の公立・私立中高生 2万人

	中学校			高等学校			
	公立	私立		公立	私立		
大都市	746	1,957	2,703	1,304	3,346	4,650	7,353
中都市	8,449	162	8,611	1,923	803	2,726	11,337
小都市	1,966	0	1,966	1,758	0	1,758	3,724
	11,161	2,119	13,280	4,985	4,149	9,134	22,414

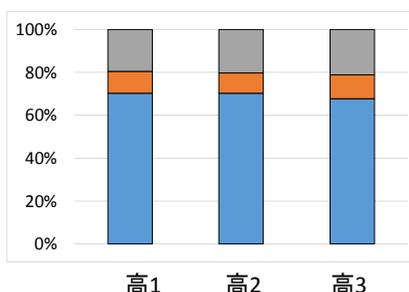
大都市	政令指定都市および東京都区	公立学校	16,146
中都市	大都市を除く人口15万以上の都市	私立学校	6,268
小都市	人口15万未満の都市		

中間報告 (N=4,206 名の高校生) 問22
(N=4,195 名の高校生) 問23

問23 将来、結婚したいと思いますか？



問25 将来、子どもが欲しいと思いますか？



■ 思う ■ 思わない ■ わからない

表3-1 調査・年齢別にみた、未婚者の平均希望結婚年齢の推移

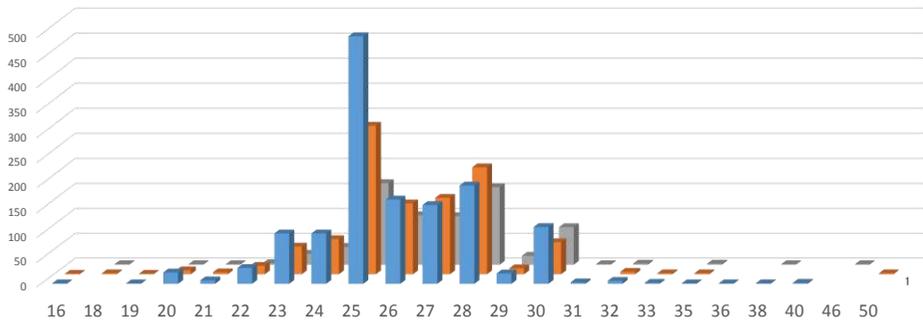
年 齢		第9回調査 (1987年)	第10回 (1992年)	第11回 (1997年)	第12回 (2002年)	第13回 (2005年)	第14回 (2010年)
【男 性】	18～19歳	26.7歳	27.2	26.8	27.3	26.4	27.3
	20～24歳	27.4	27.8	28.0	28.2	27.9	28.4
	25～29歳	29.5	30.1	30.4	31.0	30.7	31.0
	30～34歳	34.0	34.2	34.7	35.0	35.1	35.4
	総数(18～34歳) (集計客体数)	28.4歳 (2,610)	28.9 (3,439)	29.3 (3,040)	29.8 (2,910)	30.0 (2,396)	30.4 (2,830)
【女 性】	18～19歳	24.1歳	24.7	25.3	25.2	25.2	25.5
	20～24歳	25.2	25.7	26.3	26.4	26.5	26.6
	25～29歳	28.3	29.0	29.2	29.7	29.7	29.8
	30～34歳	33.1	33.8	34.0	34.1	34.2	34.3
	総数(18～34歳) (集計客体数)	25.6歳 (2,112)	26.5 (3,026)	27.4 (2,872)	28.1 (2,678)	28.1 (2,424)	28.4 (2,748)

注：対象は「いずれ結婚するつもり」と答えた18～34歳未婚者(希望結婚年齢不詳を除く)。

出典：国立社会保障・人口問題研究所
第14回出生動向基本調査 結婚と出産に関する全国調査

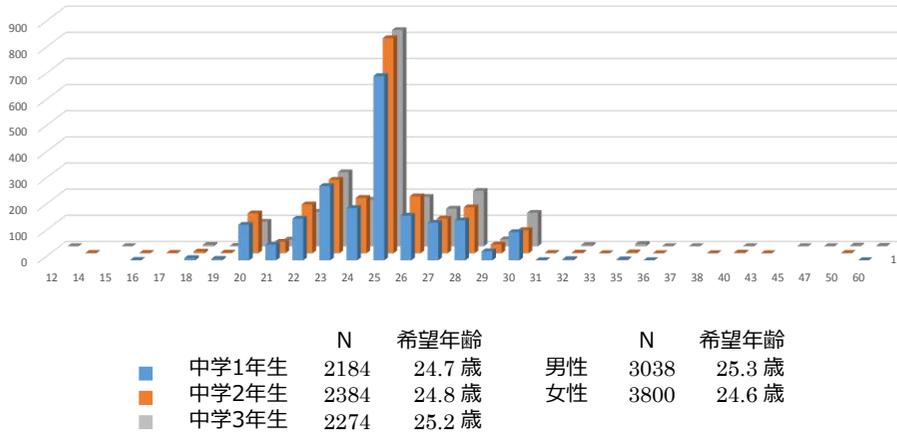
中間報告(N=3,184名の高校生)

問24 将来、結婚したいと思う人は、何歳くらいで結婚をしたいですか？ (高校生)

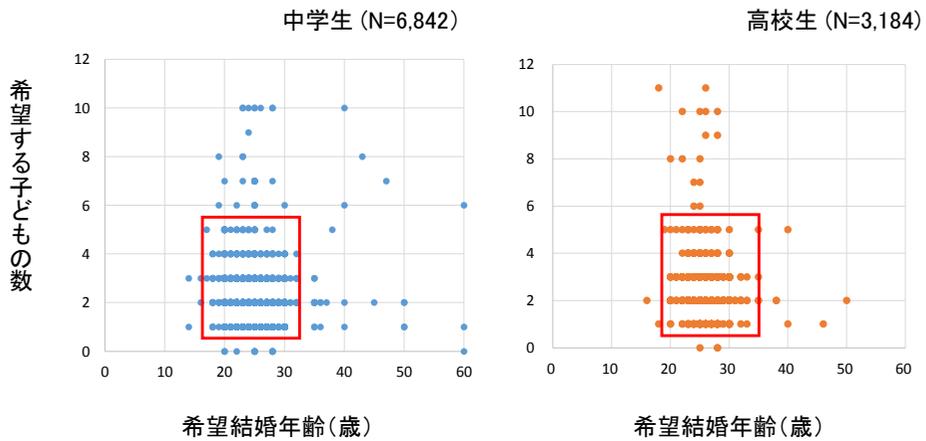


	N	希望年齢		N	希望年齢
■ 高校1年生	1443	25.9歳	男性	995	26.5歳
■ 高校2年生	1058	26.2歳	女性	2190	26.0歳
■ 高校3年生	683	26.7歳			

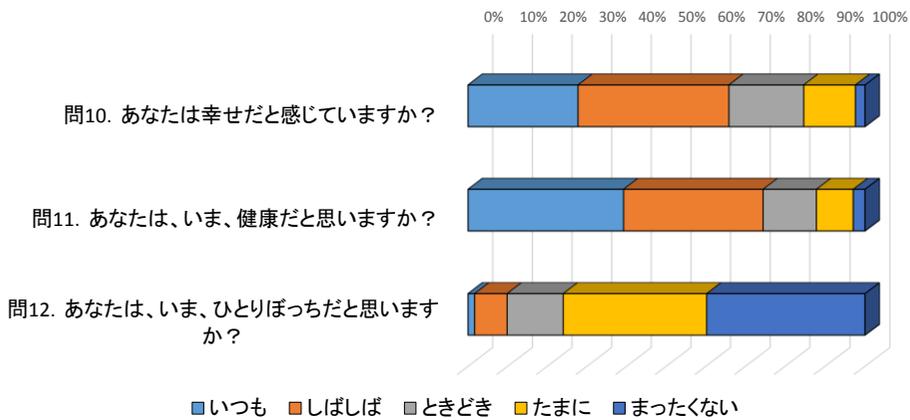
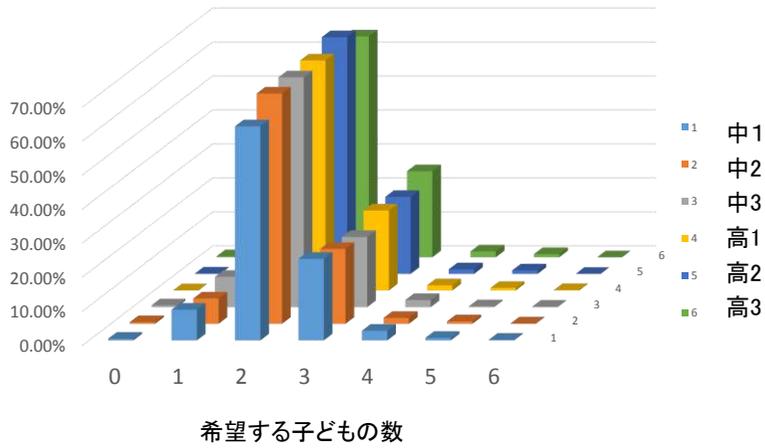
問24 将来、結婚したいと思う人は、何歳くらいで結婚をしたいですか？ (中学生)



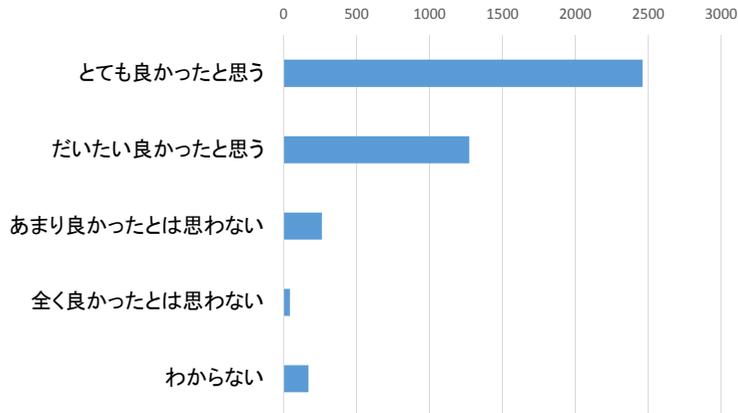
希望結婚年齢と、希望する子どもの数の関係



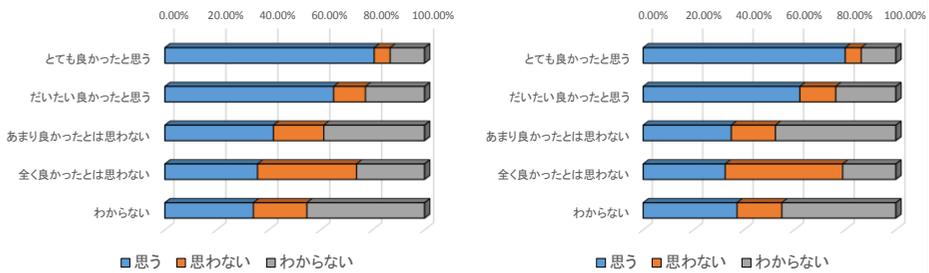
希望する子どもの数の推移(学年別)



今の家族で育ったことを良かったと思いますか？



今の家族で育ったことを良かったと思いますか？(問28)
 そして、将来、結婚をしたいと思いますか？(問23)(高校生)
 そして、将来、子どもが欲しいと思いますか？(問25)(高校生)



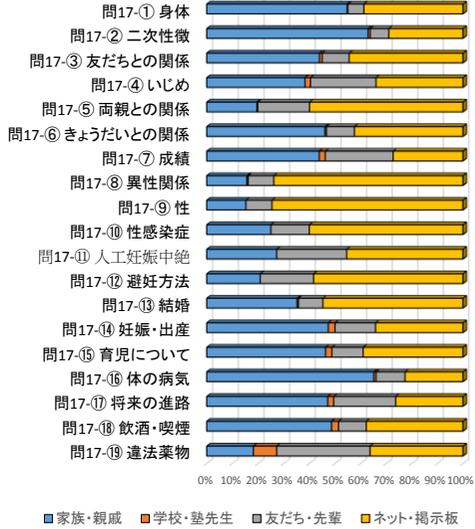
将来、結婚をしたいと思いますか？(問23)

将来、子どもが欲しいですか？(問25)

あなた自身にある悩みは？



その悩み誰かに相談しましたか？



思春期の情報源と性教育 (高校生 N=4200)

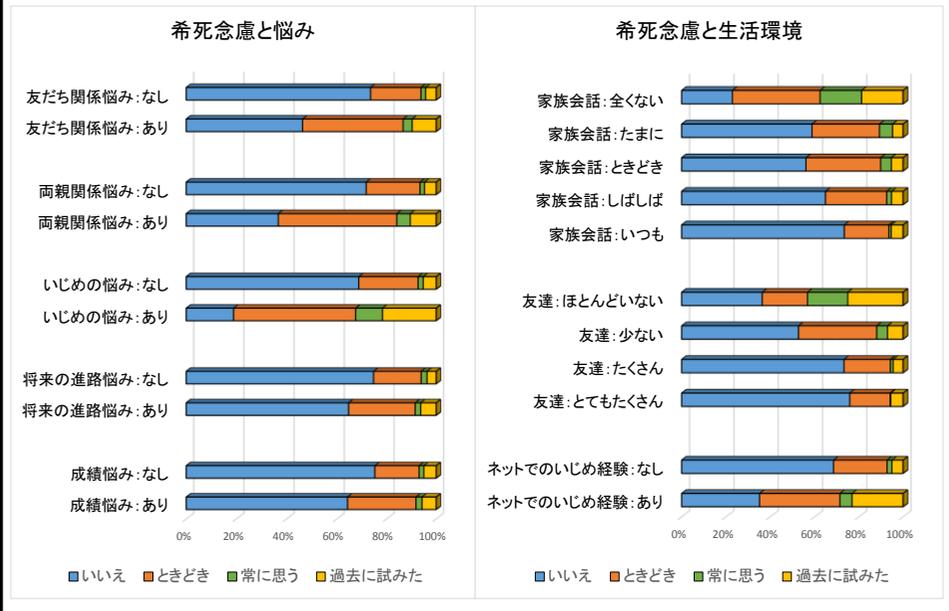
思春期に関する情報は主にどこから？



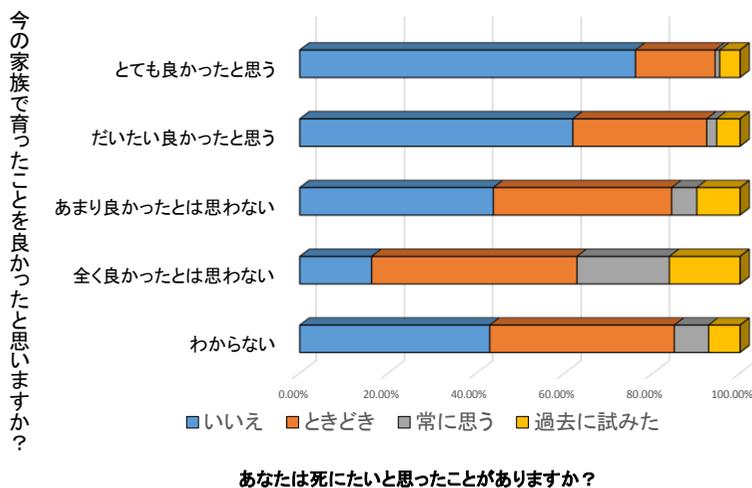
学校で習った性教育の内容について



死にたいと思ったことがありますか(高校生N=4200)



今の家族で育ったことを良かったと思いますか？(問28) そして、あなたは死にたいと思ったことがありますか？(問15)(高校生)



問29 将来、大人になった時、安心して子育てを行うために、知っておかなければならない(思春期のうちに身に付けておきたい)ことは何だと思えますか。
(複数回答可)



memo